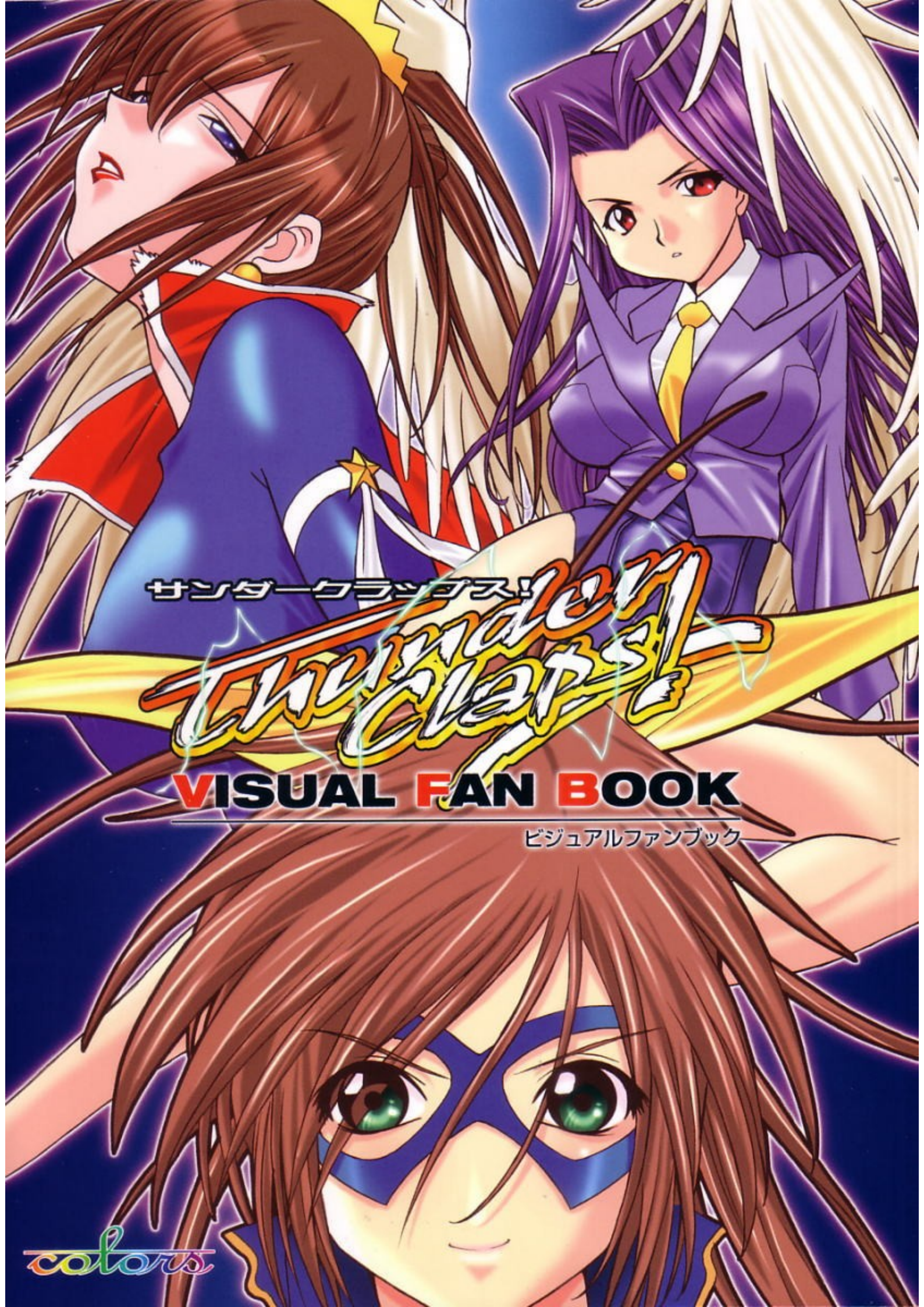




サンダークラウンズ!

The Idol Clubs!

VISUAL FAN BOOK

ビジュアルファンブック

colors



THUNDER CLAPS **VISUAL FAN BOOK**

サンダークラッパス!

Thunderclaps!

VISUAL FAN BOOK

C O N T E N T S

サンダークラッパス! オリジナルマンガ

暴食(グラトニイ) 編

003

サンダークラッパス! オリジナル小説

パラダイス・オン・シネマ

019

※オリジナル小説は、ゲームを一度クリアしてから読むことをおすすめします。

表紙イラスト…せんばた様





くっ...

このひきよう者
その人を放せつ!!
くっ

ふああつ!!

言われなくても
解放してやるさ
たっぷり臍内射精
してからな

それとも触手じゃ
物足りないから
妬いてるのかな?

正義の味方のくせに
随分淫乱だねえ
プラスティアちゃん♪

やっ...

いやあつ!!
それだけは
やめつ!!!

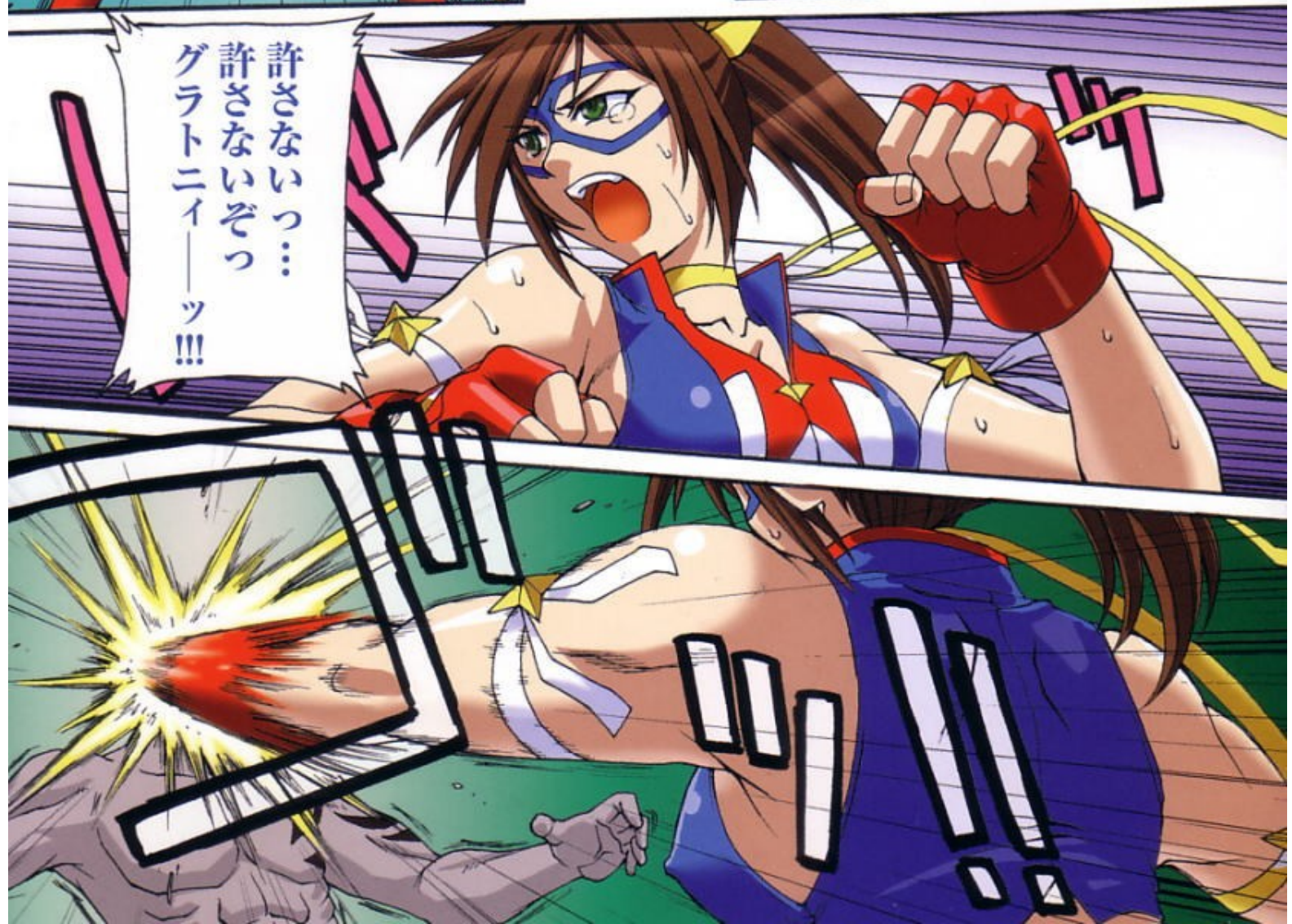
あッ!!

ひあッ

あッ

あッ

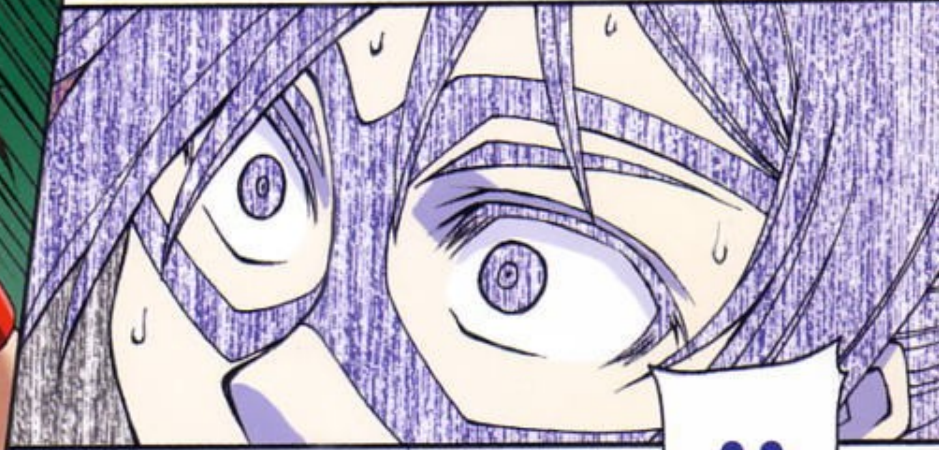
イツ...
いくつ... ひゃあ
あッあッアア
アア~~~~ツ!!





なっ!!

こっ…
こいつっ!!

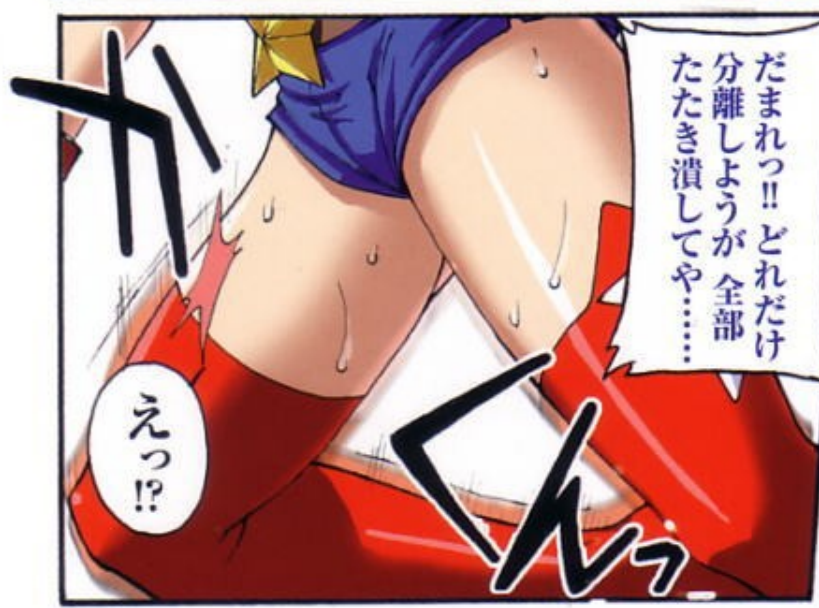


!!



昔オレが喰った中に
この能力を持つてた奴が
いてな それ以来さ
こんな体になったのは

理屈は知らねえがな
こいつらのおかげで
オレは無敵ってことだ



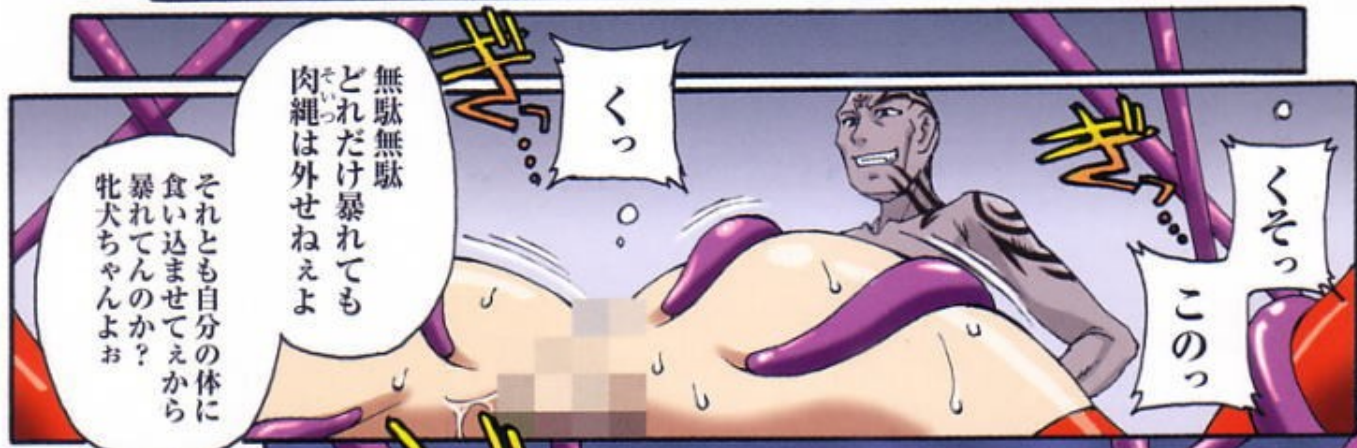
だまれっ!! どれだけ
分離しようが全部
たたき潰してや……

えっ!!



フフフ…驚いたか?
この身体はすべて触手で
出来る 分離・融合も
自由自在なのさ





無駄無駄
どれだけ暴れても
肉縄は外せねえよ

それとも自分の体に
食い込ませてえから
暴れてんのか？
牝犬ちゃんよお

だ…だまれっ
この変態野郎

絶対…絶対
ぶちのめして
やるからなっ!!

そんな恥ずかしい
格好で凄んでも
迫力ないぜ

まあどっちがホントの
変態か今から
思い知らせてやるよ

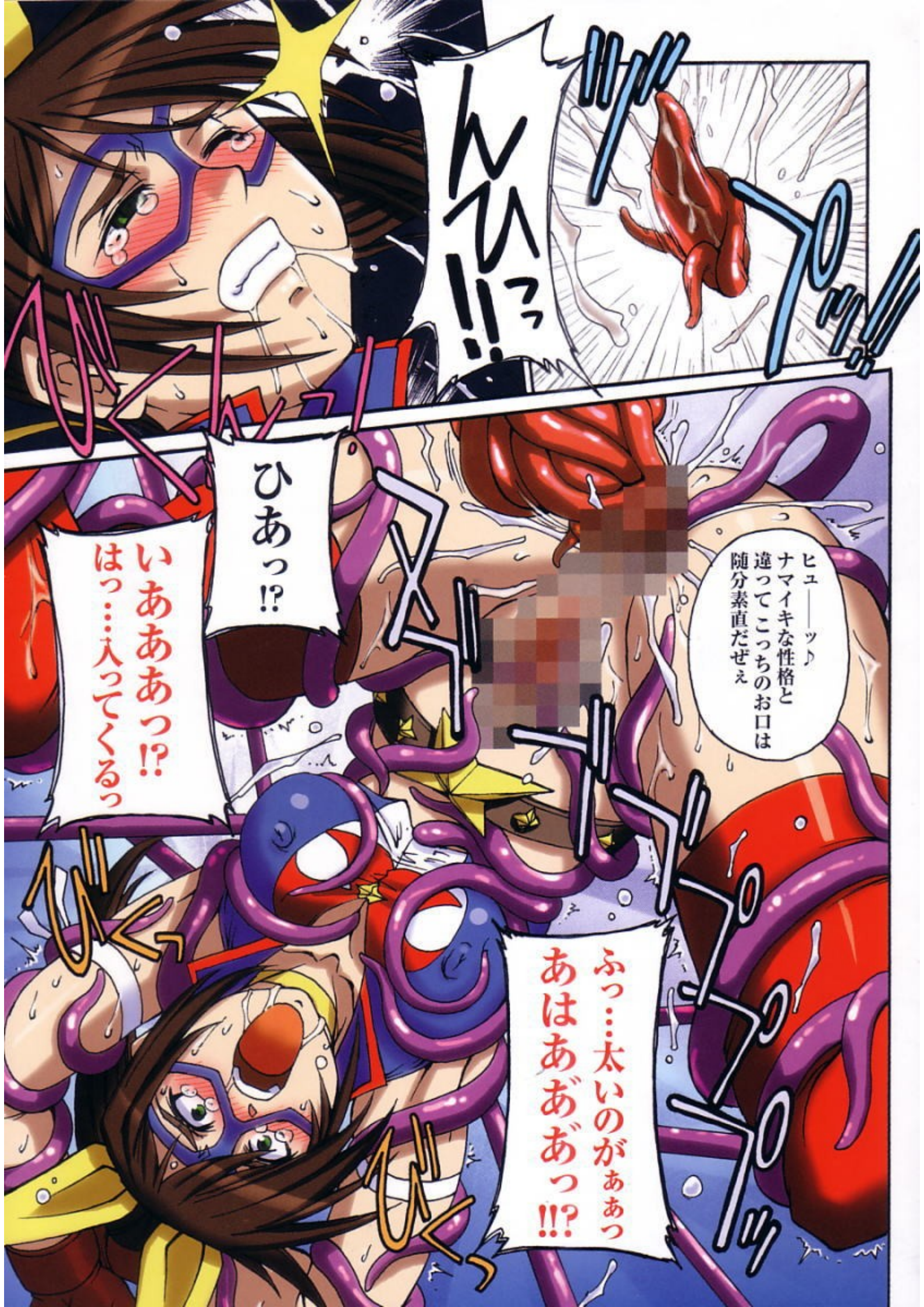
新入部員…

それじゃアナルから
味見させてもらうぜ
ブラスティアちゃん

腸壁の隅々まで
翳ってやるからなあ
覚悟しろよお

やつ…
やめろっ!!

そんな所いじるなっ
よせえええっ!!!



んっ!!



ヒューッッ
ナマイキな性格と
違ってこっちのお口は
随分素直だぜえ

ひあっ!!

いあああっ!!
はっ...入ってくるっ

ふっ...太いのがああっ
あはあああっ!!!

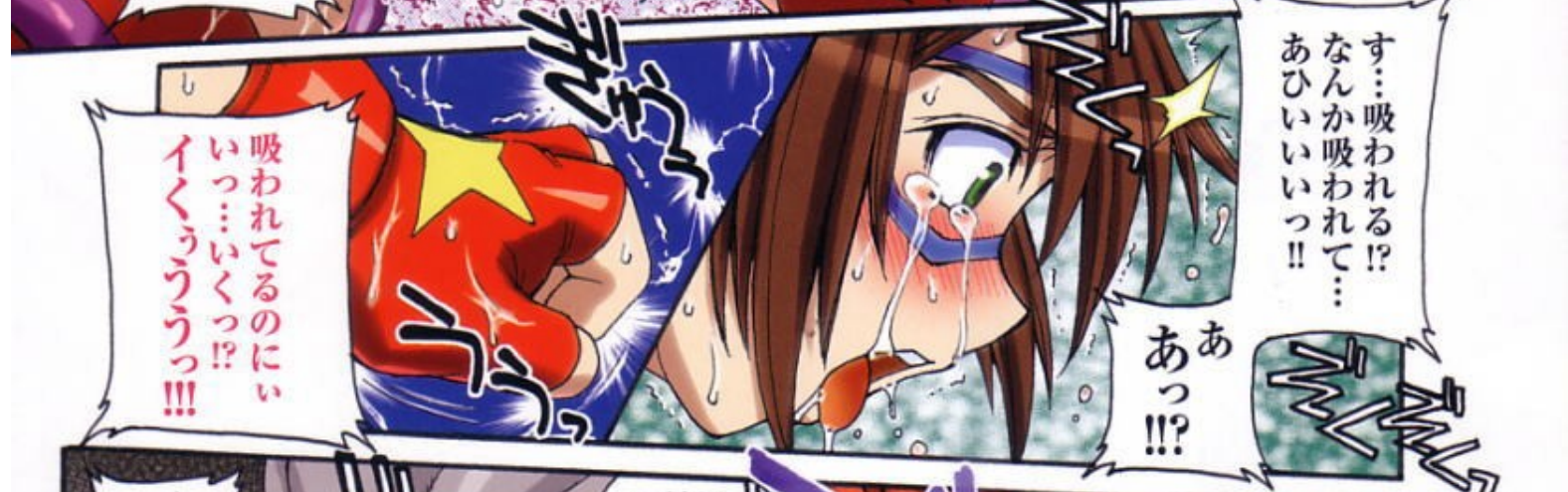




これだけ
突っ込みや充分だろ
さてとじゃあ

本格的にお前の
スーパーパーを
吸収させてもらうぜ!!

ひっ!?



す...吸われる!?
なんか吸われて...
あひいいいっ!!

あっ!!?

吸われてるのに
いっ...いっくっ!!
イクうううっ!!!



もう片方からも
いただくとするか
ほらよっ!!

ほんの少し奪った
だけでこれほどの
パワーとはな...

こいつあ
喰らいがいが
ありそうだ!!

きひやああ
あああっ!!!

あっ

あっ♡

ひア♡

はあ

ひあああ

ふあ

あ

らっ...らめえっ
もうイキたく

うひょうり潮まで
吹きやがったんじゃ
愛液こといたたくと
しますか アーン

あっ!!
あっあっ!!

今ので連続10回目の
絶頂か 次で新記録だ
ごほうびは何かいいかな

ひやああああっ!!!
らっ...らめえそんなトコ
すすっちゃだめええっ
っ!!!

へへっしつかり
しゃぶりなアもう
イカされたくないんだろお
その代わりオレをきちっと
満足させてくれよ

んむっ...

んふっ...

おらっ!!一滴
残らず全部
飲みほせっ!!

んふっ...ん

んっ?んんっ
んむうづう
ううう!!!

いいカンジにオッパイ
が張ってきたなあ♪
さつき飲ませた薬が
さっそく効いてきたぜ

う...うあ...ボクの
ボクの胸が...
こんなに大きく...

あっ!?!
やつやだっ
そんなんっ!!

ミルクまで滴らせて
やがらあ やらしいなあ
んじやこつちのお口から
もいただくとするか

ああっ...ウソっ!!
ちっ...乳首っ!!
乳首からあ!!
ああああっ!!!

おやあ 胸だけじゃ
物足りないってかあ?
しょうがないなあ んじや
さつきのよりもっと本数
増やしてやるよ

そ...そんなの
言って...!!

んはあ!?

らめえっ!!
ボ...ボク おっ...おっ
おかしくなっちゃうう
っ!!

だっだめえええっ!!
そんなんっ...そんなん
いっべんに入らなっ...
あひいいいいっ!!





んぶううう
むふう
っ!!

んんっ
♡

んっ

ん
イイ音楽だ
やっぱ人の悲鳴は

死の直前に限るな
今までのとは比べものに
ならねえくらい
心地いいぜ

おっ!! おっ!!
おふううう!!
んおおおっ!!

んっ



んむっ

おふっ
!!

ひやははははっ
ヘソでも耳の穴でも
イッてやがらあ!!
この雌豚があ!!!

んんっ

次は「サンダークラップス」
の連中を始末してやる
お前から奪ったパワーでな
安心して悶え死にな!!



あ？

なんだこりゃ
おどかしやがって
こんなもんでこのオレを
殺れると思ったのか

とれだけ
切られようが
このオレ様は不死身
なんだよ

並のオフビートじゃ
絶対に倒せないのさ



エナジー吸収の時
「コア」を作って
しまうなんてね

最大の弱点を
さらけだしてる

こ…こんな
ばかな…

き…貴様
いったい……

ぐおっ!!

…特殊な能力で
「ゆらぎ」を上手く取り
込んだようだけど
下等すぎるよお前

敵だよ
それ以外の何者
でもない……

だから一撃で
殺してあげる





悟られずに「結界」に
潜り込めたのも
あの娘のおかげかな...



せめてものお礼に
キミの力を戻して
あげるよ.....

だ...誰?
...ああ...もう

い...意識
が.....



ここは秋俊の世界と
随分違う...これほどの
能力を持つ人間たちが
いるなんて

もしあいつらが
もっと大勢にとりついて
いたらヤバかったかも...



ん...?

...ティア

...ア...

ブラスティア!!



キミがここで
倒れていたんだ一体
何があったんだい?

それは私のセリフさ
妙な空間を感じ
して調査に来たら

み...みんな
どうして
ここに?



それは

END

オリジナル小説

—パラダイス・オン・シネマ—



原作・シナリオを手がけた羽沢先生入魂のオリジナルストーリー。もちろん、このファンブックのためだけの書き下ろし特別編!!

※ゲームを一度クリアしてから読むことをおすすめします。

パラダイス・オン・シネマ

暗闇の中に大きな爆発音と女の怒りの声が響いた。英語で。

スクリーンの中で空を焦がす火炎を背にして、恋人を非難しているブロンド女優の顔の下に、白い字幕が出た。

（うわ。また誤訳しているわ、この字幕の人）

映画館の座席に座った八重垣明子^{やえがきあきこ}は、胸の中でため息をついた。本の翻訳を職業としている明子から見ると、この字幕を担当している女性は、名前は世間によく知られているのに、訳はかなりトンチンカンだ。

（セリフと字幕の違いが気になってしかたないのは職業病ね。吹き替えて観たいわ）

じつはこのハリウッド映画を観ているのも、仕事のためだ。現在翻訳している作家の小説の映画化で、解説を書くために観ている。

（締め切りが迫っていなかったら、本当は誠と郁郎^{いくろう}くんといっしょに、となりの『少年探偵レイ』を観たかったのに）

明子の小学生である娘の誠と友達の立原郁郎^{たちばら}は、シネコンの中にある別の劇場で人気テレビアニメの劇場版を観ている。明子も娘といっしょに毎週観ているうちに、少年探偵のファンになっていたのだ。

（この映画の問題は翻訳よりも内容ね。繊細な主人公が暴力刑事になっているし、原作にないアクションシーンと爆発がやたらとあるし、小説の良さがだいなしだわ。作



者はきつと怒っているわね)

明子がそう批判しようとも、劇場内は満員だった。主役に日本でも大人気のスターを起用しているからだ。

(後半の展開も期待できないわ)

「ずいぶんきびしい批評家なんだな、奥さんは」

(えっ！)

いきなり耳元で男の声がした。日本語で。それも左右の耳に同時に。両隣の座席に座っている客が同時に耳打ちしてきたのかとも思ったが、右側に座っているのは中年男性で、左側は恋人と来ている青年だ。いっしょに変ないたずらをする仲間とは思えない。

(空耳かしら)

「違うね。奥さんの両方の鼓膜に直接振動を送って、声にしているのさ。ほら」

声とともに、耳の穴を髪の毛のような細いものでくすぐられた。いつの間にか、耳に何かが入りこんでいる。

「誰なの？ どこにいるの？」

と、明子は声を出そうとした。だが、言葉が音にならなかった。首にも毛髪みたいなものがきつく巻きつき、喉をつぶされている。あわてて立ち上がろうとしたが、それもできない。両手が肘かけに、両脚が腰かけ部分に縛りつけられている。目を凝らすと、手足を縛る糸は、明子が座っている椅子の表面から伸びていた。

映画館の中で、明子は身体を自由を奪われ、声も封じられている。糸は細く、保護色になっているために、映画に見入っている周囲の観客はまったく気づいていない。

(な、なんなの、ああつ、スカートが)

ふくらはぎまである青いロングスカートのすそが、音もなく、しかし素早く、ずり上がった。やはり椅子から伸びた別の糸で、スカートをまくり上げられているのだ。ついにむっちりとした美しい左右の太腿が完全にあらわになり、もう少して白いパンティが明子自身の目にも見えるという状態になったとき、腰かけの表面の布が盛り上がった。

「奥さん、ここだよ。俺はここにいますよ」

股を開いたまま固定された内腿の間に、若い男の顔が現れる。同時に、喉の絞めつけがわずかにゆるみ、ごく小さな声が口から洩れ出た。

「なっ、なに、あなたは！」

自分のもっとも恥ずかしい部分の数センチ前に出現したのだ。男の瞳は欲望にぎらつき、薄い唇は下卑た笑いに歪んでいる。明子は羞恥の思いに捕らわれ、頬を赤くするしかない。

「俺は人呼んでリザーブシート」

音は相変わらず、耳の中に直接聞こえる。声とは別に、青年の顔から高ぶった吐息が、左右の内腿の皮膚にかかり、そしてパンティの薄い布越しに女の秘部の表面をじつとり撫でられる。不気味な感触が、明子の背筋を震わせた。

「自分の身体を変形させて、こうして映画館や劇場の座席の表面を覆い、魅力的な御婦人の肉体を堪能するナイスな男さ」

「まさか。オフビートの痴漢！」

「まあ、そういうわけさ」



「せっかくのオフビート能力を、こんなくだらないことに使うなんて、馬鹿じゃないの」

「くだらないとは心外な。それでもオフビートの痴漢の連絡会議カウンシル・オブ・アブノーマルメンでは凄腕で知られた男でね。じつは奥さんが子供を連れてシネコンに入ったときから、目をつけていたのさ。現在このシネコンにいる母親たちのなかで、あなたは一番若い。一番美しい。一番いい身体つきをしている。いったい何歳で、子供を産んだのかな。出産したときに、奥さんはまだ十代だろうね。今は二十代後半にさしかかったところかな。若奥さんのかい乳房はEカップかな。いやいや、Fはいくかな」

リザーブシートの唇を妙に長い舌が舐めまわした。同時に、襟元の皮膚を奇怪なものが這った。椅子の背もたれから、二本の赤ちゃんみたいな小さな手が生えて、明子のブラウスの中に侵入してきたのだ。

「あつ、あううっ！」

左右の胸を強く握りしめられた。背もたれから伸びる腕は細いままなのに、ブラジャーの中に潜りこんだ部分が大人の手に変化していた。二つの柔らかい肉の球に、十本の指が食いこんで、乳房の先端が前へせり出す。ブラジャーの内側に、乳首がこすりつけられる。

同時に、熱波が乳房から脳へと走った。背筋が激しくのけぞり、身体がシートの背もたれに押しつけられて、ギシギシと音が鳴る。

「はあつ、うくうっ！ こんな、握られているだけなのに、きつ、きついわ」

「手を絶妙に振動させて、刺激してあげているからな。俺にただ撫でられているだけ

で、女の身体はズクズクに蕩けてしまうのさ。その悩ましげな表情が、すごくいいね、だけど、奥さんの腰はもつといいね」

背もたれの下の方から、また新たな手が生えてきた。明子は胸をつかまれたまま、服の上から脇腹をつままれた。服の上から注入された熱い疼きが、神経を蕩かせて全身に広がっていく。

「いいさわり心地だな。ほどよく脂肪が乗っているね。子供を産んだ母親のしつかりした腰つきが、一番男の欲望をそそるね」

「汚らしいことを言わないで。は、離しなさい、んう、うふううつ」

乳房と腰の中に、粘ついた熱量がわだかまる。腰かけ全体が形を変えて巧みに波打ち、明子のスカートに包まれた尻全体をさわさわと撫でまわしてくる。

「奥さんの体重を心地よく感じるよ。俺の身体をずっしりと沈ませる大きな尻も豪華だね」

「し、失礼な、あつ、はんんん」

「奥さんの尻のポリウムに、女そのものがみっちり凝縮しているね。若さを保ちながら、この境地に達しているんだ。俺の長い痴漢歴でも、奥さんは最高だな」

（もう、我慢できない。二度と使わないと誓った力だけど……こんな痴漢、変身して叩きのめしてやるわ。変身は一瞬だし、まわりにわたしを知っている人はいないから）

明子は口の中で、忌まわしい男から授けられた呪文を唱えようとした。だが、言葉がつむがれようとしたとき、視界に見知った顔が入った。右斜め前の座席から覗く頭が振り向いたのだ。明子と同じくらいの年齢の女が、明子の顔に瞳を向けてくる。

（永野先生！ どうしてここに！）



娘の担任教師は、後ろに生徒の親がいることを確認すると、小さく礼をして、またスクリーンへ顔を戻した。明子の顔しか見なかったのだろう。女教師は右隣に座る男に頭を寄せる。「生徒の親にデートを見られちゃった」とか話しているのかもしれない。

（永野先生がいては、変身できないわ）

「奥さんの最高の身体から、最高の悦楽を引き出してあげよう。まずは、奥さんの味をたっぷり堪能させてもらうか」

たくし上がってすっかり超ミニと化したスカートの奥へと、リザーブシートの顔が潜りこんできた。

「や、やめて、うっ」

内腿に、痴漢の顔が強く押しつけられてくる。鼻が鳴る音が聞こえ、熱い吐息が左右の腿肉や、白いパンティが密着した股間にかかった。スカートの中全体が熱気と湿気にまみれ、下着の布を通り抜けて明子の秘部に浸透してくる。まだ直接触れられてもいないのに、自分の奥まった秘密の肉の内側が、恥ずかしい音をたてている気がした。

「くふっ、き、気持ち悪い……」

（娘の担任のすぐ後ろで、こんな恥ずかしいところに痴漢の顔を押しつけられているなんて、信じられない）

「すぐに気持ちよくてたまらなくなるさ」

明子が不自由な身体を悶えさせるのにつれて、スカートがずり下がっていった。今度はリザーブシートの頭を隠す状態になったためか、下半身の不気味な感触がエスカレートする。スカートの途中で脚の付け根が直接唇で強く吸われ、舌で舐めまわされる。

「ひっ、ああ、だめ……」

舌が動かたびに、かつてさんざん調教を受けた女の部分が、明子の意思に反して歓喜の声を発した。痴漢の口による愛撫を受け入れようと、腰がひとりでに前へと動いていつてしまう。さらに、胸を激しく揉みしだかれ、尻肉の丸みから深い谷間の奥まで余すところなく撫でまわされ、絶妙な振動で翻られた。

突然、右隣の中年の客がたずねてきた。

「気分が悪そうですが、だいじょうぶですか？」

明子にできるのは、抑えきれないかぼそい喘ぎ声を洩らし、胸を突き出してのけぞり、腰をくねらせることだけだった。

「うふっ、んんっ……はうっ、はああっ！」

明子の様子を見て、中年男は痴女と思ったのだろう。映画そっちのけで明子の恥態を見つめはじめた。

（ああ、いやっ、こんなところを間近に見られるなんて……ひっ、な、なかに、パンティの中に舌が入ってくるう……）

「そっ、そこはっ！ んおおっ！」

秘唇の上部に隠れている肉の粒が、舌先で肉の狭間から掘り返された。

「奥さんのクリトリス、大きな。こんなに小指の先みたいに勃起している陰核は、はじめて見るね。今までにさんざん男に肉豆責めを受けてきたんだな」

オフビート痴漢は執拗に女の一番の泣き所を苛んできた。唇で包皮を剥き下ろされて、女芯を完全に露出させられる。さらに唇でつままれ、強烈に吸引されて、勃起の度合いをさらに激しく、硬くさせられる。



「むうっ！ ふあっ、あおおおう！」

今度は、ビクビクと脈動するクリトリス全体を、広げた舌先で上下左右にきつく舐めまわされた。舐めては吸い上げられ、充血してますます敏感になった肉粒を、また舐められ、吸われ、舐められ、ついにはコリコリと前園を立てられた。

「ほひいつ、ひひいつ、だめええっ！」

左側の青年とその連れの女も、軽蔑の瞳を向けてきている。左右からの好奇と侮蔑の視線を浴びながら、明子は燃え上がらされた身体をくねらせつづけた。不思議と永野先生だけは振り返ろうとしない。どうやら恋人と自分たちだけの世界を創って、他のものなど耳に入らないようだ。

（ああ、いやいや、誠を産んではじめての相手が、こんな痴漢だなんて、こんなことが……）

心では激しく嫌悪していても、数年ぶりに刺激を与えられて、母親の奥に眠っていた女が恐ろしい勢いで目覚める。

「すごいね、奥さん。女汁がどんどんあふれ出てくるよ。量といい、味といい、今まで最高のメスだよ、奥さんは」

痴漢をされて快感にまみれる卑猥な姿を、劇場中の三百人近い観客に見られている気がして、明子は凄まじい羞恥に全身を切り刻まれた。

「大喜びだね、奥さん。もっと楽しませてやるからな」

ブラウスの内側で、左右の硬くなった乳首が痛いほどひねられる。痛みはすぐに、いつそう強烈な肉の歓喜にすりかわってしまふ。

「んうっ、ああああ、む、胸、やめてっ！」

「こんなに大きいのに、ずいぶんと敏感な乳房だね。とことん淫乱な奥さんだな」

「ちっ、違う、ひいっ！」

「いよいよ本番と行こうか。東京に何人の痴漢がいるかわからないけど、一度に二本の男根で前後の肉穴を同時に犯してやれるのは、このリザーブシート様だけだからね」
腰かけの表面の動きが変化して、明子は尻の谷間を大きく割り広げられた。パンティの内側に、二本の熱い触手のようなものが這い進んでくる。女蜜に濡れた粘膜や尻の皮膚にこすりつけられて、触手が亀頭の形をしていることを思い知らされた。

（ああっ、だめ、そんなもの、入れないで。いやあ、入ってくるう！）

「ひいひいっ！」

明子の予想に反して、先に肛門の中に触手が入ろうとしてくる。明子は必死に肛門をすぼめて抵抗を試みた。しかし、振動する亀頭に触れられた途端、肉の蕾は勝手に開いて、侵入者を進んで受け入れてしまった。

「んむうっ、お、お尻、開いちゃうっ……うんん……」

「これは奥さん、アナルブレイもしつかりと経験済みだね。ますます気に入ったな」

「ち、違う……むうううっ！」

わずかに遅れて、もう一本の亀頭で濡れた肉襷をかき分けられた。折り重なった粘膜がひとりでにわななき、どっと愛液があふれ出す。女性器の歓迎の動きを受けて、男根が勢いづいた。容赦なく明子の快感を掘り返しながら、過敏な内奥へ侵攻してくる。

「はあああっ、お、奥まで、入ってくる……あんんっ、う、動かないで、いや、中で二本がこすれて、はっ、はひいひい……」



女の二つの穴を同時に男根でふさがれながら、熾烈な陰核の吸引責めは続いている。さらに張りつめた乳房を縦横に揉みたてられ、硬くしこり立った乳首を指先でしごかれている。女体のあらゆる急所を同時に騷り抜かれて、明子は一気に高みへと飛翔した。

（あつああ、こ、こんなの、こんなにすごい、メイガスのところに行ったとき以来よ……身体を抑えられない……許して、誠、だめなママでごめんなさい……ああああ……）

目の前にまばゆい快楽の輝きが見えた。どうしようもなく肉悦の絶頂が迫っている。身体のブレーキはとうに壊れて、恥ずかしすぎる高みへ向けて全速力で疾走している。とどめに、根元からちぎられるほどの強さでクリトリスを噛まれた。激痛をはるかにうわまわる壮絶な快感の洪水が、明子の全身をゴールへと押し流した。

「くおっ、ほおおおうー！ イクっ!!」

喉を絞められていなければ、劇場中に明子の絶頂の叫びが轟いていただろう。

「おお。すごいしめつけた、奥さん。たまらない。奥さんの中へたっぷり出してやるぞ」

二本の亀頭から明子の体内へ、普通の精液ではありえない熱さの粘液が噴出した。数年ぶりの射精を受けて、明子は猛スピードで訪れる絶頂の第二波、第三波に次々と乗っていく。自分が周囲の人々に見られているとわかっていても、屈服と恥辱の言葉を吐き出さずにはられない。

「イクっ！ ああ、いやあ、イクううっ！ 前も後ろも、イクっ、胸も、また、イクうぐぐうっ……」

凄絶な絶頂を極めた母親は、何分にもわたってうめき声を洩らしつづけた。

「んっ、あひっ、あうう、はあおおお……」

映画もクライマックスを迎えたところに、明子は絶頂の余韻に浸りながら囁いた。

「お願い。別のところで、わたしをかわいがって。もっといっぱいイカせて」

「すっかり俺の身体に溺れてしまったようだね。いいとも。場所を変えて楽しもう。ただし、逃げられないように、奥さんの身体を縛らせてもらうぞ」

膣口と肛門から肉棒がずるずると抜けた。椅子の表面全体が波打ちはじめ。椅子と化していたリザーブシートの全身が、新たに明子の身体にからみつき、服に擬態しようとしているのだ。数秒で、痴漢の身体は明子のブラウスとスカートに一体化して、判別がつかなくなった。

「行きましょう」

明子は愛蜜が垂れる足をふらつかせて立ち上がり、好奇の目にさらされながらよろよろと歩いて、ロビーからシネコンの外へと出た。シネコンのビルと隣のレストランの壁に挟まれた隙間へと、身体を滑りこませる。

「おいおい。こんなところでやるのかな。奥さんも変わった趣味をしているね」
身にまとう痴漢の言葉を見捨て、明子はつぶやいた。

「FORTIA！」

リザーブシートは全身をまばゆい光に包まれ、すべての感覚を奪われた。

つぎの瞬間、これから凌辱しつくしてやるはずの女が、赤いケープとミニスカートをはためかせる青いコスチュームになって、堂々と立っていた。そして、自分が、女の右手だけで首根っこをつかまれて持ち上げられていることに気づいた。変幻自在の



自慢の肉体は、本来の小太りな三十男の姿に戻っている。しかも、自分と女の四方の空間にはなにもなく、足の下にも地面のかわりに白い雲が流れているだけだ。

「なんなんだ。ここはどこだ!？」

「ここはシネコンの上空500メートルよ」

「お、おまえも、オフビート？」

変身したブラスタークイーンはにっこりと微笑んで宣告した。

「しばらく気絶していなさい」

痴漢の首を握った右手が光り、リザーブシートの意識が消し飛んだ。

「あの人に連絡して、この変態の処遇を決めてもらいましょう。誠と郁郎くんを連れてレストランへ行く前にね」

そして、まだ身体に残る火照りとぬめりを反芻してつぶやいた。

「やっぱり新しいボーイフレンドを見つけようかな。ママだって女だもの。いいわよね、誠」

〈終〉



サンダーエンジェル

VISUAL FAN BOOK

ビジュアルファンブック

colors



THUNDER CLAPS VISUAL FAN BOOK

サンダークラッシュ!

Thunderclap!

VISUAL FAN BOOK

C O N T E N T S



設定資料集 ————— 003

イラストギャラリー ————— 019

人物事典・用語事典 ————— 025

ぼくの考えたオフビート ————— 045

クロスレビュー ————— 054

声優インタビュー ————— 056

※声優インタビューは、ゲームを一度クリアしてから読むことをおすすめします。

コスプレギャラリー ————— 060

スタッフコメント ————— 062

THUNDER CLAPS

VISUAL FAN BOOK

設定資料集



キャラクターデザインラフはもちろん、
ファンには嬉しい初期設定画まで収録！
レアイラスト満載でお送りする設定資料集！

ブラスティア

BLASTEER





BLASTEER



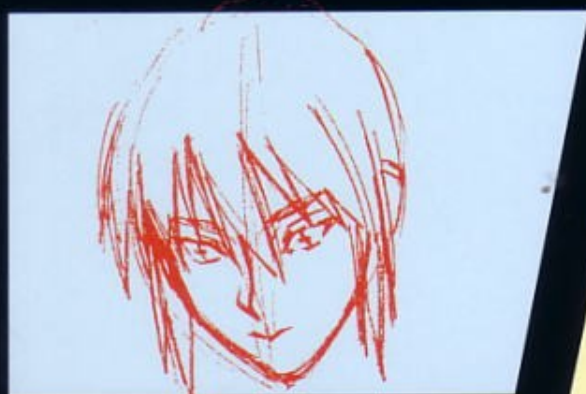
大胆なリボンと首に巻かれたスカーフが目立つブラスティア。やっぱりヒーローはシルエットが大事ということです。

•kuroki's 黒木コメント Comment•

初期デザインの方がさらに露出多めでした。



八重垣 誠



MAKOTO YAEAGAKI

MAKOTO YAEAGAKI



美少女ゲームのメインヒロインではめずらしい「ボクっ子」。「真琴」でも「マコト」ではなく、「誠」のイメージでボーイッシュに。

八重垣 誠

MAKOTO YAEGAKI





MAKOTO YAE GAKI



BLASTER QUEEN

● ● ● ● ● ● ● ●
大きな胸が特徴の人妻キャラです。スレイブ
クィーンに変身するとさらに胸が強調された
コスチュームに。



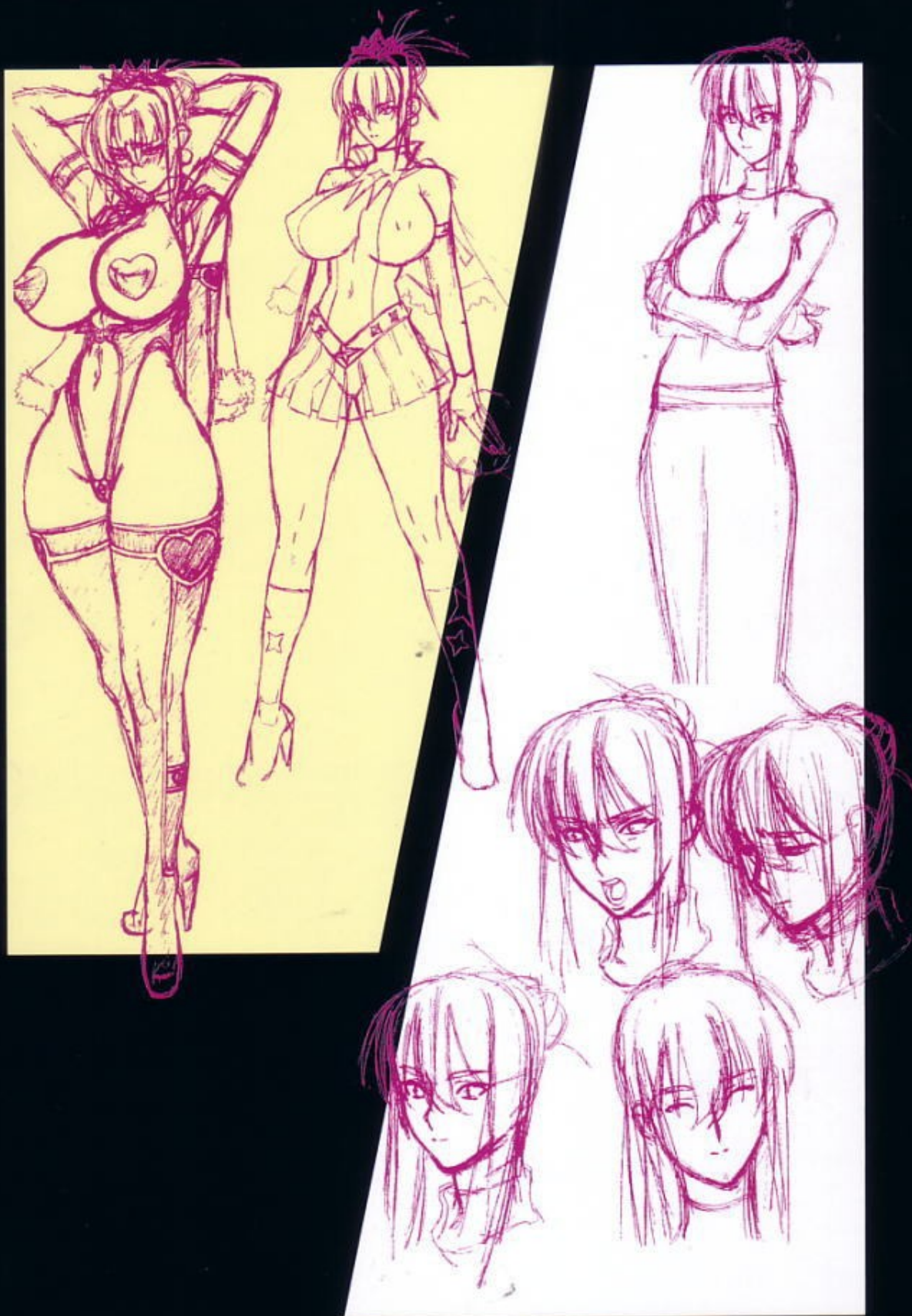
•kuroki's 黒木コメント Comment•

羽沢先生と一番熱く議論を戦わせたのがブラ
スター・クィーンです。

ブラスター・クィーン

BLASTER QUEEN

八重垣 明子



AKIKO YAEAGAKI

誠の母親。母性を感じさせるこのやわらかい表情はたまりません

AKIKO YAEAGAKI



フレア

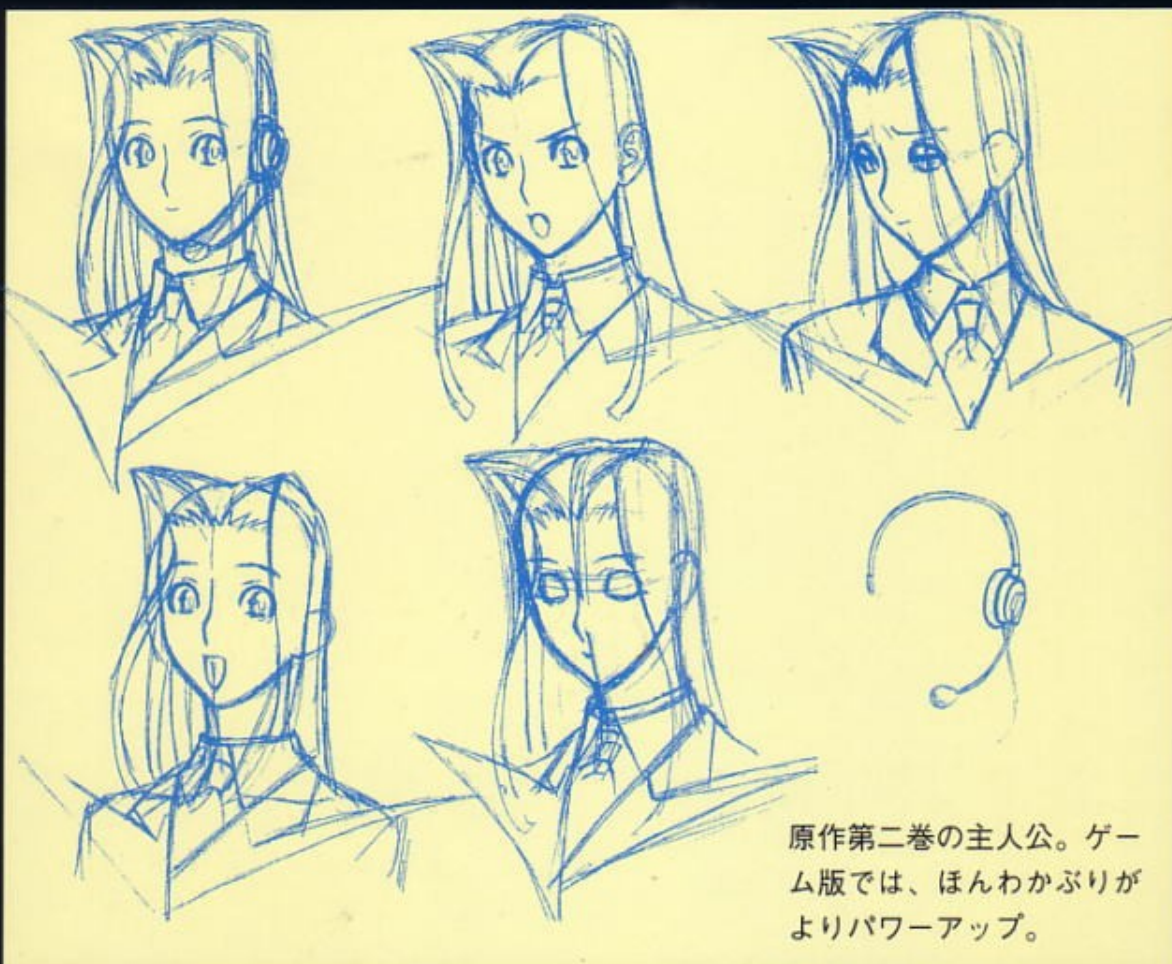
FLARE



原作第一巻の主人公にして、現代日本における最強のオフビート。ゲーム版では、原作になかったベルトがついています。

スノーウィング

SNOW WING



原作第二巻の主人公。ゲーム版では、ほんわかぶりがよりパワーアップ。

スターサンダー

STAR THUNDER

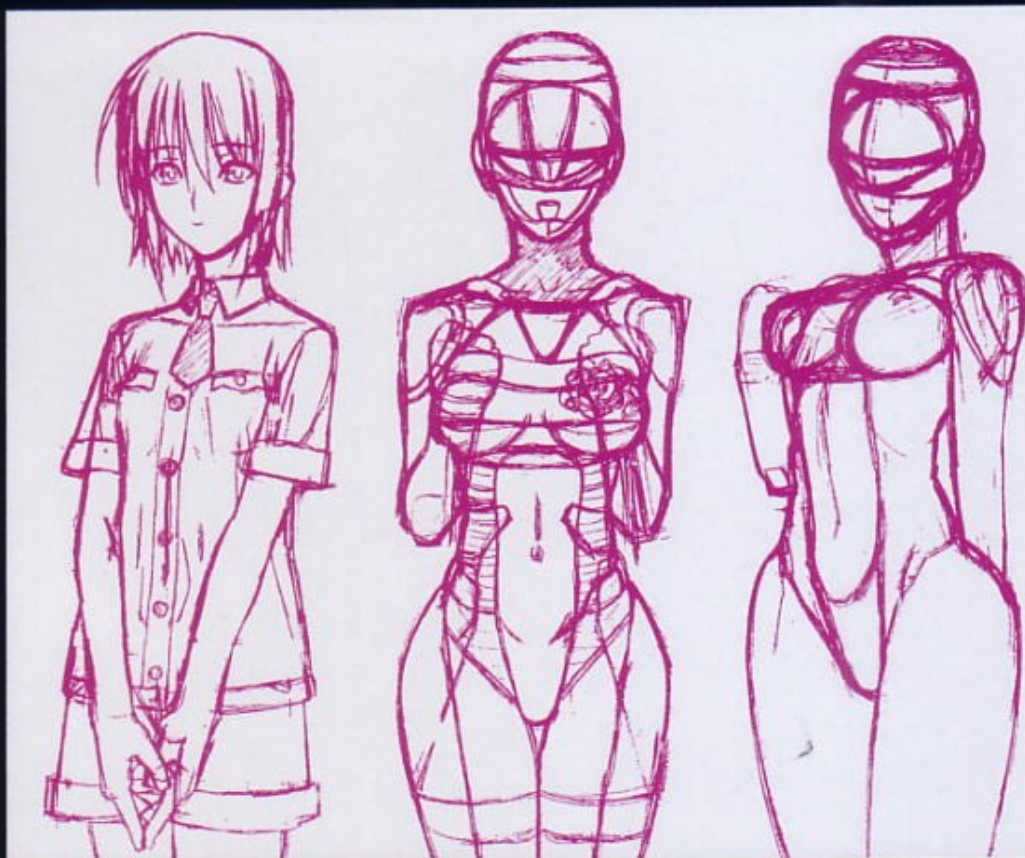
チーム「サンダークラブス」のリーダー。目元を隠すアイマスクが神秘的。



ローズデバイス

ROSE DEVICE

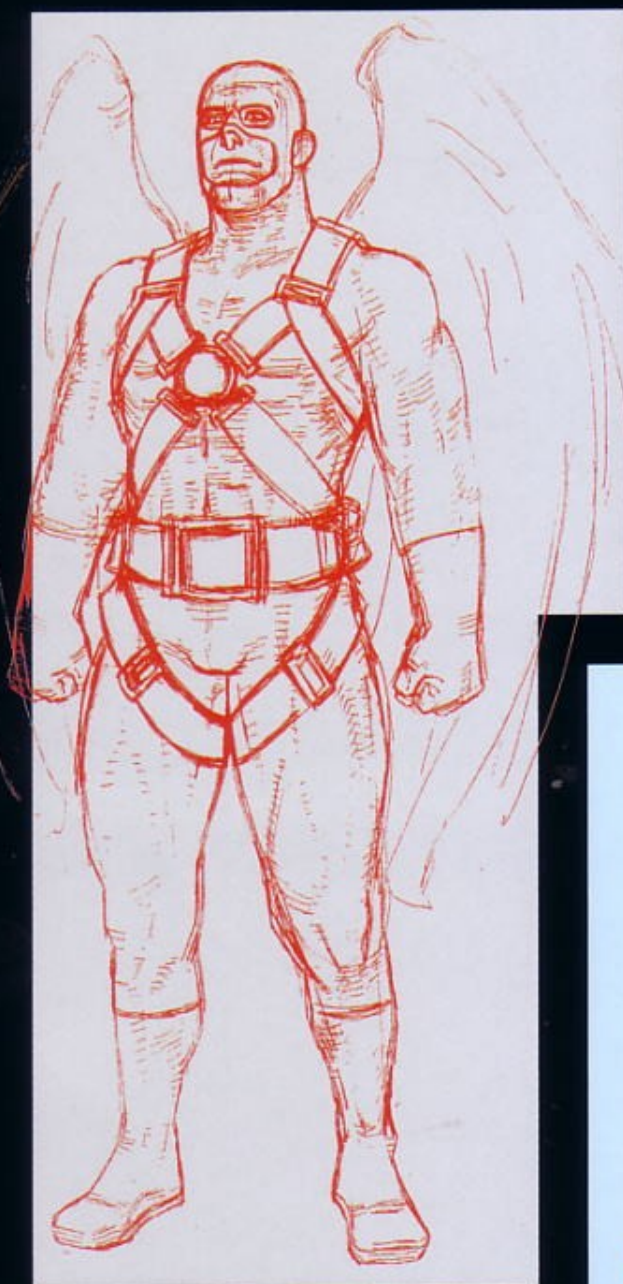
変身するとナイスバディになる少女。原作に変身前の姿が描かれている数少ないキャラの一人です。



•kuroki's 黒木コメント Comment•

原作に登場しているキャラはイメージを崩さない範囲でゲーム用にアレンジしました。

キャプテン・スカイ



•kuroki's 黒木コメント Comment•

男キャラ、敵キャラは筆が進むのが早い気がします (笑)。

CAPTAIN SKY

伝説のオフビート。ちょっと怪しい雰囲気
を漂わせた変身姿が、ヒーローっぽさを引き
立たせています。



CAPTAIN SKY

ホットスポット

H O T S P O T



ブラスティアを初めてピンチに陥れるキャラ。名前のとおり、火や火山をイメージしたコスチュームになっています。



HOT SPOT



サンダークラップス!

Thunder Claps!

原画集





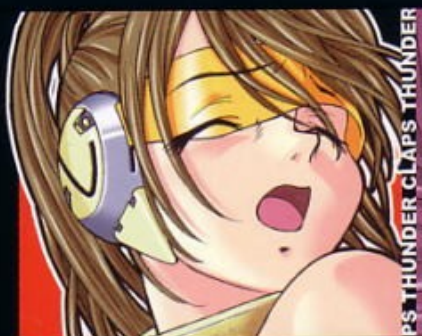
THUNDER CLAPS



THUNDER CLAPS

VISUAL FAN BOOK

イラストギャラリー



P020～023イラスト：カワギシケイタロウ
P024イラスト：せんばた楼

原作小説の挿絵を描いているカワギシケイタロウ、せんばた楼の両氏による、描き下ろしカラーイラスト！ イラストに合わせて脳内でオリジナルストーリーを作っちゃおう！











THUNDER CLAPS

VISUAL FAN BOOK

人物事典、用語事典



原作小説を知らないキミも、これさえ読めば
オフビートユニバースの一員！ サンクラ世
界の広さを、活字を通して感じてほしい!!

正義側



アクアエンジェル (水の天使)

Aqua Angel

本名ロリー・レマール。世界最初の女性スーパーヒーロー。優秀な競泳選手だったが、水中で呼吸できるオフビートであることがばれて、公式大会に出られなくなりスーパーヒーローに転向した。彼女自身も知らなかったことだが、太平洋の海底王国人と人間との混血だと判明したため、ヒーロー引退後は海底王国の大使として、ワシントンDCで活動している。

インテグラルマン (不可欠な男)

Integral Man

日本のオフビートのロイヤルファミリーとも呼ばれるファッシャイト・ファミリーの父親。ミセス・ファッシャイトの入り婿であり、日本中の婿養子の星。神戸の遊園地ファッシャイトランドの経営者でもある。

エメラルドマン

Emerald Man

宇宙人から譲られたパワーブレスレットを使う60年代のアメリカのスーパーヒーロー。柄の悪さで知られており、子供に悪影響を与えるとして、アメリカの国会で問題にされた。

エリック・ハミルトン

Eric Hamilton

マスター・エニグマとスベルベアラーが闘ったスミソニアン博物館の第一展覧室を調査した物理学者。魔法系オフビートの存在を公式に認めた最初の科学者。



オセロット

ocelot

本名、柳・イザベラ・美果。南アメリカの精霊長老会議から認められた、強力な魔術を操るシャーマン。戦闘時は山猫の獣人に変身する。サンダークラブスのメンバー。

萱木奈美 (かやぎなみ)

平和テレビの看板である癒し系女子アナ。「ニュースミッドデイ」のリポーターから一気に人気が出て、ゴールデンタイムに進出した。大空美紀の憧れの先輩。最近はフリーを狙っているとの噂もある。

キャプテン・スカイ**Captain Sky**

本名、鹿島健吾。日本最初のスーパーヒーローでジャスティス・サーカス初代リーダー。日本ヒーロー界の生ける伝説。ナチュラル・ロウとの交戦中にオフビート能力が新人女子アナ大空美紀に移動してしまいヒーローを引退したが、輝かしい戦歴と高潔な人格で現在でも絶大な人気がある。若手ヒーローたちの精神的支柱にして良き相談役。

楠井士郎 (くすいしろう)

オフビート児童を専門に教育する日本初の学園、天与学園の学園長。自身も身体のサイズを変えられるオフビートだが、スーパーヒーローにはなっていない。

グリーンフード (緑頭巾)**Green Hood**

イギリスのスーパーヒーロー。ビートルズと並んでリバプールを代表する人物。精神エネルギーを込めた弓矢の名手で、アーバン・アーチャー (都会の射手) と呼ばれた。

クレセント (三日月)**Crescent**

ロサンジェルス守護者。冷戦時代に、ソ連の超人兵士ロケットレディと共闘して、女性密売組織を撲滅した。また、初めてゲイであることを公表したスーパーヒーローでもあり、毀誉褒貶の激しい人物。

コメットホーク (彗星の鷹)**Comet Hawk**

ジャスティス・サーカス初代メンバーにして優秀な女性パイロット。正体は星山工業社長夫人、星山梓。夫が開発した戦闘スーツを着て、60年代に華々しく活躍したゴールデンエイジヒーローの一人。

サイレンス (沈黙)**Silence**

闇色のマントとサングラスを身につけた蒼白な青年。名前のない闇と静寂の神に仕える祭司。供物として自分の声を差し出し、世界中の誰にでも通じる魔法の手話を与えられた。彼にとっては、スーパーヒーローであることも神に捧げる修業である。

佐久間正光 (さくままさみつ)

平和テレビきっての敏腕プロデューサー。スノーウィングを担当。スノーウィングをネタに数々のイベントを仕掛けて、大空美紀を困らせている。

**シルバー・バレット (銀の銃弾)****Silver Bullet**

本名、諏訪夏子。超音速で動く、日本最速のスピードスター。ジャスティス・サーカスの現リーダー。マレインゲールに取り憑かれて、東京で大暴れした過去を持つ。ダーク・アリーナに囚われ、ショーの出演者としてふたなりにされていた。

スーパーオフビート

Super Offbeat

世界初のスーパーヒーローにして、最初の超人。彼の名前にちなんで超人たちをオフビートと呼ぶ。本名チャールズ・ハワード。恋人の日向耀子によれば、素顔は黒縁の眼鏡をかけていたらしい。1975年に、南極にてリビン・グ・アルマゲドン（生ける最終戦争）と闘い、相打ちとなって死亡。彼の意志はすべてのスーパーヒーローたちに受け継がれて、今も世界を守っている。

スカーレット・シャドウ（真紅の影）

Scarlet Shadow

スーパーオフビートとともにDr.ディスオーダーと闘ったスピードヒーロー。戦闘機を走って追い抜くなど朝飯前で、本人の弁によれば、走って光速を超えたこともあるらしい。正体はシカゴ市警察鑑識員ブライアン・アレンの、本人も知らない第二の人格が一時的に分離した存在。アレンの人格の統合とともに、スカーレット・シャドウは消滅した。



スターサンダー

Star Thunder

本名、鈴堂麗。電流を自在に操る能力を持つ。サンダークラブスのリーダー。地球にやってきた異星人で、故郷の星では王族だった。サンダークラブスのアジトとして屋敷や宇宙船を提供している。



スノーウィング

Snow Wing

本名、大空美紀。伝統あるヒーローチーム、ジャスティス・サーカスの一員にして、平和テレビの新人アナウンサー。キャプテン・スカイから能力を受け継いだ。スーパーヒーローとして出動するたびにその活躍が日本中で放送されるために、誰よりも高視聴率を稼いでいる。



セメタリー（墓場）

Cemetery

本名、南條志野。ミスター・シャドウの娘。影の中に潜む父親の能力を受け継ぐ、一匹狼の不良娘。ダーク・アリーナに囚われ、ショーの出演者として調教されていた。

田中昌夫（たなかまさお）

平和テレビの番組「ニュースミッドデイ」のレポート現場ディレクター。今はスノーウィングの番組を演出している。

テラーナイト（恐怖の騎士）

Terror Knight

「恐怖だけが犯罪者を従わせる」が信条のスーパーヒーロー。ニューヨークの闇の王と呼ばれた。性格は対照的だがスーパーオフビートの盟友。1989年、アメリカの国防総省長官が自分の両親の殺害犯だと知り、ひとりで万人の軍隊が守る秘密基地に突入して、長官の不法な人体実験の映像を全世界に発信してから戦死した。常に様々な道具を使って活動していたため、テラーナイトが本当にオフビートだったのかは、現在も疑問とされている。

中川所長（なかがわしよちょう）

国立小笠原超重刑務所（オガサワラ・ザ・ピット）の所長。エクリプスによって殺害された。



日向耀子（ひゅうがようこ）

分子生物学の博士。Dr.ディスオーダーに拉致され、フレアの脳神経パターンのモデルにされた。フレアを娘と呼び、燦と名付けた。ニューヨークの大学に留学中、スーパーオフビートと知り合い恋人同士になるが、偉大なヒーローの死とともに恋愛は終わった。もし結婚して娘ができたならフレア（日本語で燦）と名付けようと約束していた。Dr.ディスオーダーから燦をかばい、炸裂弾に下半身を吹き飛ばされる。死の直前、スーパーオフビートの「自分の大きな力は命を奪うためにあるのではない……命を守るためにある。それが誰の命であっても」という言葉を伝えた。

ブラックマイト（黒豪腕）

Black Might

黒い鉄球や円柱を組み合わせた作りのオフビート。太平洋戦争中に、ある科学者が対米決戦兵器として製作したロボット。紳士的で温厚な人工知能を持つ。科学者は軍に渡さず逃亡して改良を続けていたが、国際犯罪組織シークレットカバル（秘密の謀略）に殺されたため、同組織の日本支部を壊滅させたジャスティスサーカスに身を寄せた。



プラム（すもも）

Plum

10代半ばの少女。レッドウィドウの相棒。赤い学生服とアイマスクを身にまとった、棍の使い手。中国の雑伎団の看板少女だったが、団長がギャングに殺され、レッドウィドウに引き取られた。

ブルークロス（青い十字架）

Blue Cross

ポーランドの大司教にしてスーパーヒーロー。オフビートとして初めてのローマ法王となり、世界中に熱狂的な信者を持つ。世界への影響力の大きさでは最高のオフビートであろう。



フレア

Flare

本名、日向燦。サンダークラップスのメンバーにして現代最強の女性ヒーロー。

フレイムファルコン (炎の隼)

Flame Falcon

明るい赤の燕尾服に白いベスト、黒いレオタードに赤い蝶ネクタイをした20歳くらいの美女。念力発火と飛行能力を持つ。芸能プロが結成したヒーローチームのオーサカ・ブレイブガールズ（大阪勇敢少女隊）のメンバーであり、歌手活動ではメインボーカルも務める。

プロフェッサー・グロウ (光輝教授)

Prof. Glow

白く輝く霧と化す、サイレンス、ウィズバビーらと同じく魔法系オフビート。その存在は一般にはほとんど知られておらず、密かに悪と闘っている。偉大な魔法ヒーロー、マスター・エニグマの弟子。

ポール・ホワイト

Paul White

アメリカ・ジャーナリズムの良心と謳われた人物。スーパーオフビートを最初に取材したデイリー・コメット紙の編集長。

星山優 (ほしやますぐる)

星山工業の社長にして、コメットホークの夫。大富豪にして、優秀な工学者。ジャスティス・サーカスのスポンサーでもある。敵に囚われた妻を救助するために、適合しない戦闘スーツを装着して戦い、車椅子の生活を送っている。

牧田文雄 (まきたふみお)

平和テレビのお昼のニュース番組「ニュースミッドデイ」のメインキャスター。

マスター・エニグマ (謎の達人)

Master Enigma

通称「セイレムのご隠居」。世界で最初の魔法系スーパーヒーロー。75年にスーパーオフビートの死とともに引退したが、月さえも動かすと言われた魔力は健在で、若い世代の魔法系オフビートにとっては伝説の存在である。けっこうなプレイボーイで、魔力ではなく男性的魅力で多数の女性犯罪者を改心させたと言われている。



マダム・スクロール

Madam Scroll

本名、龍円儀雪江。明治維新を陰から支えた日本有数の西洋魔法使い集団、龍円儀一族の現当主。様々な魔力を秘めた巻物を駆使する神秘的麗人。ジャスティス・サーカスのメンバー。カオス・アリーナに囚われ、ショーの出演者として母乳が出る身体にされていた。

松谷菜緒子 (まつやなおこ)

平和テレビで大空美紀と同期の新人アナウンサー。現在はニュースの読める正統派アナウンサーとして活躍中。

ミスター・シャドウ/ミスター・アンフェア (卑怯) **Mr.Shadow / Unfair**

本名、南條周平。スーパーヒーローの第一世代と呼ばれるゴールデンエイジのオフビート。影から影へ瞬間移動する。スカイ&シャドウとしてキャプテン・スカイとコンビを組んでいたが、ジャスティス・サーカス結成直前、コスチュームと名前を変え、手段を問わずに悪を倒す恐怖のハンター、ミスター・アンフェアとなった。スカイ&シャドウとしての作戦の失敗で人質を死なせてしまったことが原因と言われる。

ミセス・ファッシネイト (魅惑)**Mrs.Fascinate**

ファッシネイト・ファミリーの家長であり、母親。インテグラルマンと結ばれ、世紀の結婚と騒がれた。「関西空港ゴーストゾーン」事件により、驚異的な知能を手に入れた。ロボットの開発においては他の追随を許さない天才。

吉沢信次郎 (よしざわしんじろう)

平和テレビの社長。じつはかなりのスーパーヒーローマニアで、スノーウィングのコスチュームも社長直々のデザイン。

**リトルボルト** (小電光)**Little Volt**

スターサンダーを殿下と呼ぶ、鈴堂邸の人工知能の人格。小さな少女の立体映像をインターフェイスとする。

リリー・ダイナモ**Lily Dynamo**

黄色と白のフリルのコスチュームを着た、力持ちでエネルギーの壁を作り出せる女性ヒーロー。千葉県をホームグラウンドとして人気があったが、ダーク・アリーナで殺害された。



レッドウィドウ (赤い未亡人)

Red Widow

30代半ばの熟女。暗赤色のチャイナドレスとアイマスクという姿で、夫の仇である犯罪組織と闘いつづけている。気の盾で銃弾を無力化することも可能な、中国の超武術女仙拳の使い手。セクシーでミステリアスな雰囲気のために、横浜中華街の夜の女王と呼ばれる。



ローズデバイス

Rose Device

本名、北原静子。幼少時に瀕死の事故に遭遇し、生き延びるために体内にナノマシンを組み込まれた。両親を亡くし叔父に引き取られたが、自分のことを実験動物としか見なかったために逃亡。フレアに誘われ、サンダークラップスのメンバーとなる。

ロケットレディ

Rocket Lady

冷戦時代に活躍した、ソ連政府のオフビート部隊オクトーバー・ウォリアーズ（十月革命の戦士）の一員。ガチガチの共産主義者で、アメリカを資本主義的退廃の象徴と見ている。だが、クレセントとの友情は死ぬまで続いた。

ワイズバビー (賢い子犬)

Wise Puppy

熊のように大きな土佐犬にまたがり、有名小学校の制服とフリルひらひらのケープを羽織り、犬の頭をかたどったピンクのボタンを持つ。名門の犬神使い一族の次期当主。日本最年少のスーパーヒーローである。

ワイバーン (翼竜)

Wyvern

テラーナイトの元相棒。アメリカ軍の秘密実験によって、全身を被う黒緑の鱗と大きな翼を持つ身体にされた少年。そのためにボーイ・ホラー（恐怖の少年）と呼ばれた。相棒の死後も、スーパーヒーローとしてニューヨークの夜で活躍している。

悪人側

アイアンカーテン (鉄のカーテン)

Iron Curtain

東ドイツの人間兵器。生きた鋼鉄。東ドイツ政府が消滅した後は、フリーランスの傭兵として西側に流出した。オガサワラから脱獄後、スターサンダーに敗れる。

アニマリズム (獣欲)

Animalism

動物の身体にしか取り憑けない精神寄生体。オガサワラから脱獄。フレアのアナルセックスの最初の相手。

アントライオン (蟻地獄)

Ant Lion

謎の犯罪組織テストメント (遺言) が作った昆虫人間。おそらく拉致されて改造されたと思われるが本人も記憶を失っているので出自の詳細は不明である。オガサワラから脱獄して、現在も逃亡中。

ウォーターレイス (船幽霊)

Water Wraith

オフビートを構成員とするエコロジストの過激派ナチュラル・ロウのメンバー。水を操る。ブラックマイトに敗れる。



エクリプス (日食)

Eclipse

城東大学超人犯罪心理学研究室の高橋良美だと騙り、オガサワラ・ザ・ビットの全監房を開放した。Dr. ディスオーダーによって作られた、完全に同じ素材・同じ能力をもつフレアの妹で、姉を憎悪している。現在は行方が知れないが、再びフレアと雌雄を決する日が来るかもしれない。

エルフショット (魔弾)

Elf Shot

サイボーグの暗殺者。1962年に、人権活動家ハリー・アーロン氏を警護して来日したスーパーオフビートを翼にはめて動けなくし、アーロン氏を殺そうとしたが、初めて人前で翼を使ったキャプテン・スカイによって阻止された。

カースコレクター (呪い収集家)

Curse Collector

世界的に知られた殺し屋。オガサワラから脱獄後、ダーク・アリーナでオセロットを陵辱した。その名の通り、数々の呪いのかかった忌まわしい武器を収集して、自身の体内に隠している。同業者からもっとも恐れられる暗殺者の一人である。



カウテス・クルエル (残虐伯爵夫人)

Countess Cruel

フォービドゥン・フォーの一人。本名、龍円儀千代子。龍円儀一族で最高の魔力と才能を持っていたが、良心を全く持っておらず、好奇心から自ら吸血鬼の毒牙にかかった、恐るべき魔女。人間上がりとしては唯一自分の主人を殺した吸血鬼として、魔界の歴史に特筆されている。

キラレーヴン (殺人大鴉)

Killer Raven

背中から黒い金属の翼を生やした男。超音波の叫びは人体を破壊する。オガサワラから脱獄。

グラウンド・ゼロ (爆心地)

Ground Zero

爆発する光球を放つサイborgの傭兵。とにかく下品。オガサワラから脱獄後、ローズデバイスに敗れる。

グラヴィティキング (重力王)

Gravity King

重力の強さや方向を自在に操る誇大妄想狂。かつて国会議事堂をまるごと空中へ強奪したこともある。ジャスティス・サーカスに捕らえられたが、オガサワラから脱獄。

グランギニョール (残酷劇)

Grand Guignol

精神を分裂させ、木でできた人形に憑依させて操る。かつてフレアに捕まったがオガサワラから脱獄。

皇帝

Emperor

誰も正体を知らない、ダーク・アリーナの支配者。

コールドウォー (冷戦)

Cold War

東ドイツの人間兵器。冷気を操り、あらゆるものを凍結させる。オガサワラから脱獄後、スターサンダーに敗れる。

ザ・ワースト (最悪なる者)

The Worst

ソ連のチェルノブイリ原発のエネルギーを吸収したオフビート。シベリアの三分の一を焦土と化し、多数のスーパーヒーローを殺害した。

サンシーフ (太陽の盗賊)

Sun Thief

大阪万国博覧会会場を占拠して、太陽の塔と融合して巨人となり、大阪市街をのし歩いた。史上最も迷惑な愉快犯。

ジェイドホーン (翡翠角)**Jade Horn**

横浜のチャイニーズマフィアのボス。常に緑の鬼の仮面をつけているために、この名で呼ばれる。レッドウィドウ&ブラムの二人と交戦中に、ローズデバイスのゴム弾を受けて気絶。

ジェントルマン・レックス (紳士暴君竜)**Gentlman Rex**

恐竜人間。ミスター・Tレックスと名乗っていたが、最近改名した。オガサワラから脱獄しかけたが、エクリプスに軽口を叩いたために殺害された。しかし驚異的な再生力を発揮して、元気に蘇生している。

**ジョイ・ディヴィジョン (慰安部隊)****Joy Division**

壺に入ってアラビアからやってきたジン (精霊)。オガサワラから脱獄。面白ければなんだってやる享楽主義者。人知を超越したでたらめな魔法を使う。現在はアラビア人の美女の姿をしているが、これが本当の姿かどうかはわからない。

**ストーリーテラー (物語る者)****Story Teller**

枯れ木のような背の高い男。全身にびっしりと不気味な文字を入れ墨したオフビート。物語ると言霊の作用で、相手の肉体はその通りに変化する。古代バビロンの淫秘術によって製造された女哭かせの貴宝具を使う。

ストーンメイソン (石工)**Stonemason**

オフビートを構成員とするエコロジストの過激派ナチュラル・ロウの最高会議議長。岩石を操る。理由はわからないが、現代文明を徹底して嫌悪するため、ヌーディストでもある。

スペースエンフォーサー (宇宙執行官)**Space Enforcer**

東京タワーに小惑星誘導装置を築き、人類の粛清を図った、自称宇宙の意志の執行者。キャプテン・スカイの長いヒーロー生活の中でも五指に入る壮絶な闘いを繰り広げた。

スペルベアラ (呪文を帯びる者)**Spell Bearer**

1963年に、スミソニアン博物館の第一展示室でマスター・エニグマと闘った犯罪者。世の中に魔法の存在を知らしめた人物の一人。

スミロドン (剣歯虎)**Smilodon**

獣人のオフビート。地下格闘リーグのチャンピオンであり、今は犯罪者として服役中。最近発売されたジャスティス・サーカス公式格闘ゲームのキャラクターとして人気上昇中。出所後はタレントになろうと思索している。

タービュランス (乱気流)

Turbulence

その名の通り、気流を操り、嵐を呼ぶ凶悪オフビート。オガサワラから脱獄して、現在も逃亡中。

ターモイル・ツイン (騒乱の双子)

Turmoil Twin

透明人間の双子の犯罪者。ダーク・アリーナでスターサンダーとマダム・スクロールを陵辱した。当然のごとく、誰にも区別はつかない。

タイドプール (潮溜まり)

Tide Pool

自分の肉体を水に変えることができる。オガサワラ・ザ・ビッドから脱獄。

ダムドビートル (忌まわしき甲虫)

Damned Beetle

フォービドゥン・フォーの一人。一心同体のこがね虫の群れを操るエネルギー吸収能力者であり、その能力でかつてはキャプテン・スカイを、ダーク・アリーナではスノーウィングを苦しめた。

デイドリーマー (白昼夢者)

Day Dreamer

自分の作り出した白昼夢の空間に他人を招き入れ、淫夢で肉欲の虜にする。けっして人を殺さないが、被害者はすべて色情狂にされてしまう。オガサワラから脱獄後、フレアに敗れる。

データ・ダイナスティ (情報王朝)

Data Dynasty

ヨーロッパのどこかに隠れ潜み、人類絶滅を画策し続ける機械生命体。その起源はエジプト文明発祥よりも古く、地球最大の謎とされている。世界中のスーパーヒーローの最大の宿敵のひとつ。

Dr. ディスオーダー (無秩序博士)

Dr. Disorder

顔の右半分が機械化されている。19世紀半ばより自らの肉体を改造して生きてきた。自分の科学の才能で秩序を崩壊させ、地球に混乱を起こすことが生き甲斐。アメリカでスーパーオフビートやスカーレット・シャドウと戦っていたころにオフビート犯罪集団インジャスティス・バタリオン (不正の軍団) を結成していた。

ネザーブルート (冥界の獣)

Nether Brute

フォービドゥン・フォーの一人。かつてミスター・アンフェアと闘い、影と同化し操る能力を得た。

ハーマン・エッジ

Herman Edge

女性密売組織の元締めという顔を持つTV局社長。クレセントとロケットレディに逮捕された。その後脱獄したハーマンは、スーパーヒーローへの復讐のために自らの肉体を改造して、キーマン (重要人物) と名乗った。メディアを利用して社会を感得すオフビート犯罪者として暴れている。

バーンストーム (曲芸飛行)

Burn Storm

オフビートを構成員とするエコロジストの過激派ナチュラル・ロウのメンバー。風を操り、空を飛ぶ。

パフュームラッド (香水小僧)**Perfume Lad**

催眠効果のある体臭を放つ少年犯罪者。ストリートギャング、スカベンジャーボーイズのボス。ダーク・アリーナの従業員の弟で、兄が持ち出したアリーナの競技の写真を闇市場に流そうとしたことが発覚し、目の前で兄や仲間を惨殺された。

ブラッドフェスタ (血の祝祭)**Blood Festa**

貧弱な老人の外見ながら、ひとたび触手で人間の血を吸うと怪力を発揮する吸血鬼もどき。オガサワラから脱獄した。

**プランター (栽培者)****Planter**

倒産した熱帯植物園の廃墟に巣くう亡霊。生前は優秀な女性植物学者だったが、植物を人工進化させる研究材料として大勢の人間を殺したことが発覚し、逮捕前に自殺した。死後も亡霊となって植物園を支配し、恐怖の実験を続けていた。

ブレインデッド (脳死)**Blain Dead**

死体に寄生する脳だけの化け物。オガサワラから脱獄。フレアの最初の相手。

プロフェッサー・ビヨンド (超越教授)**Prof. Beyond**

ダーク・アリーナの幹部の一人。物質電送機の事故で地球外のなにかと融合してしまい、オフビートになった。電送技術を使って次々と犯罪を繰り返す。ジャスティス・サーカスと何度も戦った。

マジストレート (総長)**Magistrate**

ヨーロッパ最古にして最大の犯罪組織シークレットカバルにおける首領の呼び名。その名はデュマやゲーテの作品にも現れている。正体は誰にも知られていないが、おそらく何代も代替わりしていると推測される。

マレインゲール (悪意ある疾風)**Malign Gale**

フォービドゥン・フォーの一員。人間ではなく、アフリカのある地方に恐怖の代名詞として伝わる魔物。シルバー・バレットに取り憑き、超音速で東京中に破壊と混乱を撒き散らした。ジャスティス・サーカスに敗れマダム・スクロールに緋われたが、ダーク・アリーナにて復活。

ミルククラウン**Milk Crown**

ダーク・アリーナを主催する謎の犯罪組織のボス。ショーの司会も務める。スノーウィングよりも喋りがうまい。

メジャー・ライオン (獅子大佐)

Major Lion

アンゴラの難民キャンプ完全虐殺で名高い傭兵部隊ビーストフォース (野獣軍団) の、ライオンの頭を持つ指揮官。ダーク・アリーナでローズデバイスを陵辱した。

メタルメイヘム (鋼の破壊)

Metal Mayhem

身長五メートルのロボットボディに、テロリストの脳を納めた怪物。オガサワラから脱獄して、現在も逃亡中。

ラピッドファイヤー (速射)

Rapid Fire

オフビートを構成員とするエコロジストの過激派ナチュラル・ロウのメンバーで、炎を操る。マダム・スクロールに敗れた。

リザーブシート (予約席)

Reserve Seat

変身能力を使って痴漢することに人生をかけるオフビート。椅子に変身して、劇場や映画館で獲物を待ち受ける手口のために、この名がある。今もオフビート性犯罪者集団カウンシル・オブ・アブノーマルメンの重鎮として暗躍中。

リゾネイター (共振機)

Resonator

凶悪サイボーグ。物体の固有振動と共振する振動を発生させる装置を持つ。ダーク・アリーナで、スノーウィングの局部を得意の振動責めにした。

リビング・アルマゲドン (生ける最終戦争)

Living Armageddon

南極の氷を溶かして人類を滅ぼすために宇宙から送られてきたアンドロイド。スーパーオフビートと相討ちになる。

ルーマーモンガー (うわさ屋)

Rumor Monger

自分の言葉を誰にでも信じ込ませられる。オガサワラから脱獄して、現在も逃亡中。

ロード・アビス (深淵卿)

Lord Abyss

海底王国の王。環境汚染に抗議し、日本政府に宣戦布告した。この後、戦争を回避するために、海底王国七戦士とヒーロー選抜チームとの決闘が行われた。今でも地上人をこころよく思っていないが、キャプテン・スカイには勇者として敬意を払っている。

ワームホール (虫食い穴)

Wormhole

空間に穴を開けて地球外のどこかにある巣から頭を伸ばしていた蟲にとりつかれ、共生している。オガサワラから脱獄。

ワックスワーク (蠟人形)

Wax Work

肉体を蠟細工のように自由に変化させられる。熟女好き、アナル好き。オガサワラから脱獄。

用語事典

1961年の国連決議

1961年の国連総会で採択された、「身体の外見、構造、構成する物質にかかわらず、自由意志がある存在を人間として認め、等しく人権を有するものとする」という決議。これ以降、オフビート犯罪者を怪物として退治するのではなく、通常の人間と同様に裁判を受けさせて、刑務所に収監しなくてはならなくなった。

インジャスティス・バタリオン (不正の軍団)

Dr.ディスオーダーがアメリカでスーパーオフビートやスカーレット・シャドウと戦っていたところに結成した、異常性欲者のオフビート集団。当時アメリカ最大の脅威と恐れられた。

ウォッチャー・オブ・アース (地球の観察者)

オフビートをリーダーとする国際的エコロジスト団体。地道で良心的な活動は評価が高く、各国の政策にも影響力を持っている。

S基金

スーパーオフビートの版權を管理する団体。スーパーオフビートの死後も、キャラクター商品の収益を世界中の福祉団体に配分している。

エネルギー・ドレイナー (吸収者)

なんらかの手段で対象からエネルギーを吸いとるオフビートの総称。この系統にはダムドビートルなどがある。

エレメンタル・エンボディメント (四大元素の具現化)

大自然の四大元素の力を持つナチュラル・ロウの四人が合体して、巨人になる行為。ある種の意志を持ったエネルギーの塊で、キャプテン・スカイはこの巨人のエネルギーを吸収した結果、翼が暴走し、彼と融合していたエネルギー生命体が平和テレビの新人女子アナ大空美紀に移動してしまった。

オーサカ・ブレイブガールズ (大阪勇敢少女隊)

大阪の芸能プロ「なにわ興業」がオーディションで集めた、オフビートの女の子によるアイドルヒーローグループ。紅白歌合戦にも出場経験あり。メンバーにフレームファルコンがいる。

オガサワラ・ザ・ピット (オガサワラ地獄)

1999年開設。正式名称は国立小笠原超重刑務所。2001年7月8日、Dr.ディスオーダー救出のため、エクリプスによって開放される。絶海の孤島にあり、交通の手段は断崖絶壁に囲まれたヘリポートのみ。監房は鉄格子ではなく強化樹脂などで、収監されているオフビートの能力にあわせて設計されている。2001年当時、72人の囚人がいた。脱獄後Dr.ディスオーダーの配下となっていた囚人は再度収監されたが、まだ多数のオフビートが逃亡中。事件後、より強固に改造された。

オクトーバー・ウォリアーズ（十月革命の戦士）

旧ソ連政府のオフビート部隊。メンバーの一人、ロケットレディがクレセントと共闘して、ハーマン・エッジを叩きのめした。

オフビート

いわゆる超人のこと。最初の超人であるスーパーオフビートにちなんで彼らをこう呼ぶ。なんらかの原因で超能力を手に入れた人間、サイボーグ、ロボット、元々が人外の存在、宇宙人など様々なオフビートが存在するが、1961年の国連決議により等しく人権を有するとされている。

オリジン（起源）

オフビートが超能力を持つに至る理由。これを明かすと弱点を知られる可能性もあるので、正体と同じく普通は極秘にされる。

海底王国

ロードアビスが治める太平洋の海中にある王国。水中で生きる海底人たちは、未知の存在によって水棲人類へと改造されたネアンデルタール人の子孫である。海の汚染に怒り、日本政府に宣戦布告した。

海底王国七戦士

ロードアビスに仕える海底王国の戦士たち。それぞれが得意の超能力を持ち、日本のヒーロー選抜チームと戦った。

空間固定フィールド

物理法則の一部を高次元的に操作することで、局所的な空間そのものを疑似個体化する超技術。ナノモジュール製頭脳の演算能力とハイテクアーマーを利用できるローズデバイスの得意技。

グリーンヘッズ

ジェイドホーンが率いる、横浜を根城とする中華系マフィア。

ゴールデンエイジ（黄金時代）

オフビートたちの始祖であるスーパーオフビートが現れて世界初のヒーローとして活躍し、リビング・アルマゲドンと相打ちになって死去するまでの1960年から75年までをこう呼ぶ。

国立西表超重刑務所

西日本のオフビート犯罪者を収監している刑務所。人魚と夢魔がいるらしい。

サイドキック

本来は相棒の意味だが、大人のヒーローのパートナーになっている子供を指す。バットマンのロビン。明智小五郎の小林少年。レッドウィドウのプラムなど。

サンダークラップス (雷鳴団)

三年前から活動を始めたスーパーヒーローチーム。リーダーのスターサンダーほか、フレア、オセロット、ローズデバイスの4人で構成されている。

シークレット・アイデンティティ (秘密の正体)

スーパーヒーローの正体のこと。

シークレット・カバル (秘密の謀略)

ヨーロッパ最古にして最大の国際犯罪組織。ブラックミットを製作した科学者を殺害。日本支部はジャスティス・サーカスにより壊滅した。フランスに本部があり、正体不明の総長(マジストレート)がいるはずである。

ジャスティス・サーカス (正義曲馬団)

1965年に結成された、日本最初で最強のスーパーヒーローチーム。銀座一等地の20階建てのビルに本部の看板を掲げている。初代メンバーの一人コメットホークを妻とした星山工業社長、星山優氏が寄贈。メンバーは入れ替わってきたが、常に日本のスーパーヒーローたちの中心的存在。正規(アクティブ)メンバーと予備(リザーブ)メンバーがいる。今までに5人が殉死している。また本部ビルが破壊されたことは数知れず、銀座の風物詩ともいえる。

ジャスティス・サーカス公認格闘ゲーム

ヒーローたちの著作権料はすべて福祉団体に寄付されている。敵キャラになっている服役中の犯罪者たちにも、肖像権使用料が支払われている。

城東大学超人犯罪心理学研究室

この木村教授は有名で、オガサワラの故中川所長も世話になっていたらしい。

シルバーエイジ (銀の時代)

ゴールデンエイジの後の時代。1976年からテラーナイトが死んだ89年までを指す。

スーパーデビュー

1960年1月5日、テロリストがワシントンDCに向けて発射した核ミサイルが、赤いマントをつけた派手なコスチュームの男によってホワイトハウスに着弾する寸前に受け止められ、宇宙に捨てられた。その男は同日夜のインタビューにて、スーパーオフビートと呼ばれることになった。この日以降、超人たちが続々と姿を現すようになる。

スカベンジャーボーイズ (死肉あさり少年団)

パフュームラッド率いるストリートギャングチーム。女性をさらっては地下ポルノを密造していた。スノーウィングとセメタリーに敗れる。ダーク・アリーナのショーの写真を売ろうとして組織に皆殺しにされる。

スノーウィングズネスト（スノーウィングの巣）

平和テレビのホームページにある、スノーウィングのコーナー。事件報告や出動依頼用の掲示板がある。

精霊長老会議

南アメリカの大自然に宿る精霊の長老たちの会議。オセロットは人間界における代理人のひとり。

ダーク・アリーナ（闇の闘技場）

闇の興行師ミルククラウンが主催する、女性スーパーヒーローにセックスバトルを強いる闘技場。女ヒーローの痴態を見せ、夜伽を競売する。また、責め役のオフビートにとっては、傭兵の見本市でもある。

ダーク・チャンピオンズ（黒い親衛隊）

シークレット・カバルのフランス本部所属。Dr.ディスオーダーによって強化改造された、ヨーロッパ最強クラスのオフビート戦士たちで構成される。

チームアップ（共闘）

字の通り。

中央新聞

60年代から現在に至るまで、オフビートの存在に批判的な立場を取る新聞。

テストメント（遺言）

謎の犯罪組織。昆虫人間アントライオン（蟻地獄）をはじめとして、様々な改造人間を作り出し、騒乱を起こしている。だが、特に利益を得ている様子もなく、また組織名の意味はわからず、その目的も不明である。

天与学園

オフビート児童を専門に教育する日本初の学園。多くのスーパーヒーローを輩出した。

トータルブレイン（総合頭脳）

ジャスティス・サーカス本部にあるコンピューター。複数の異星の技術が組み合わされているらしい。地球最高レベルの人工知能であり、同等の能力を持つのはアメリカのプロテクターズ本部の施設と、ヨーロッパの機械生命体データ・ダイナスティだけだと言われる。

ナチュラル・ロウ（自然の法則）

オフビートを構成員とするエコロジストの団体。ストーンメイソンを最高会議議長とする。日本国際映画祭開会式の会場に乗り込み、大自然の犠牲の上に築かれた汚い文明を破壊すると主張して暴動を起こしたが、キャプテン・スカイ率いるジャスティス・サーカスに敗れてオガサワラに収監された。

なにわ興業

大阪の芸能プロダクション。アイドルオフビート集団、オーサカ・ブレイブガールズが所属する。ブレイブガールズ以外にも十代のオフビートが多数所属していて、その人数は天与学園よりも多い。

ニュースミッドデイ

午前11時半から放送している、平和テレビのお昼のニュース番組。スタッフは田中昌男ディレクター、メインキャスター牧田文雄。他に女のメインキャスターもいる。その年の新人アナウンサーを7月にリポーターとして起用するのが恒例で、アナウンサーの登竜門と呼ばれる。新人女子アナ大空美紀はこの番組のリポーターとしてナチュラル・ロウとジャスティス・サーカスの交戦に遭遇し、スノーウィングとなった。

ネイチャーズネメシス（自然の復讐）

オフビートを構成員とするエコロジストの団体。狂信的なテログループ。

ビーストフォース（野獣軍団）

悪名高い強力なオフビート傭兵集団。アンゴラの難民キャンプ大虐殺を行ったことで世界に悪名を轟かせる。報酬さえあれば、どんな非道なことも請け負う。

フォービドゥン・フォー（禁断の四人）

ダーク・アリーナにてジャスティス・サーカスを責める相手として世界中から厳選された犯罪者たち。

フライングファンクス（飛ぶ牙団）

60年代にアメリカの空を荒らした空中海賊。フェリス航空の旅客機内でエメラルドマンと戦った。69年の異星人の飛行艦隊オーヴァーホード（頭上の大群）によるワシントン大空襲の際に、プロテクターズと共闘し、敵母艦に突撃して全滅している。

プロテクターズ

世界最初の、アメリカ最強のスーパーヒーローチーム。スーパーオフビートやテラーナイトも参加していた。ニューヨーク郊外に本部プロテクターズマンションがあり、自前の宇宙船も装備している。

平和テレビ株式会社

社長は吉沢信次郎。看板女子アナは癒し系の豊木奈美。スノーウィングこと大空美紀はアナウンス部所属。同期の新人女子アナに松谷奈緒子がいる。スノーウィングがアナウンサーを続けながらスーパーヒーロー活動することを全面的にバックアップしつつ、その出勤を生放送して視聴率を稼いでいる。放送業界に名高い敏腕プロデューサー佐久間正光が美紀専属となっている。

ヘッドクォーター（本部ビル）

字の通り。

星山工業

星山優、星山梓（コメットホーク）夫妻の会社。重機とエレクトロニクスの分野では日本有数の企業。警察や自衛隊に製品を供給しているために、よくテロの標的にされる。

魔法系オフビート

魔法を使うオフビートの総称。日本では、このタイプにオセロットやマダム・スクロールなどがある。

ミッドウェイ大学バイオ研究所

イギリスにある大学の研究所。分子生物学博士として日向耀子が在籍していた。

メタクリミナルスクワッド（超犯罪部隊）

対オフビート用の、警視庁の重武装警官部隊。星山工業製作の装甲スーツを装備している。

山下商事

山下社長による暴力団組織。最近はおフビートのチンピラの斡旋業務も展開中。

龍円儀一族

明治維新を影から支えた日本有数の西洋魔法使いの集団。現当主はマダム・スクロールこと龍円儀雪江。

鈴堂邸

西武池袋線練馬駅の高架から見える黒瓦屋根の日本家屋で、サンダークラブスの元アジト。外国から帰国した大富豪の娘が買い取ったことになっている。スターサンダーお気に入りの骨董品で家具調度を揃えている。フレアに偽装したエクリプスの襲撃時、グラヴィティキングにより空中から落とされて壊滅。以後、サンダークラブスは、千葉県沖の、スターサンダーが故郷の星から地球にやってきたときに海底に隠した宇宙船を基地としている。普段は搭載艇である、キャンピングカーほどの大きさの空飛ぶ円盤で移動。なお、スターサンダーは現在優良物件を探している。

「オセロット」「スターサンダー」「フレア」「ローズデバイス」「エクリプス」「ジョイ・ディヴィジョン」のイラストは小説「サンダークラブス！」表紙から抜粋。
「日向耀子」「プラム」「カウンテス・クリエル」「ストーリーテラー」は描き下ろし。

イラスト：カウギンケイタロウ

「シルバー・バレット」「スノーウィング」「セメタリー」「マダム・スクロール」は小説「サンダークラブス2」表紙から抜粋。
「アクアエンジェル」「リリー・ダイナモ」「レッドウィドウ」「プランター」は描き下ろし。

イラスト：せんばた様

THUNDER CLAPS

VISUAL FAN BOOK

ぼくの考えたオフビート



みんなが考えてくれた個性派超人たちが、ここに大結集！
羽沢先生、colorsスタッフ、二次元編集部が
選ぶ「ぼくオフ」受賞者は誰だ!?

ぼくの考えた オフビート

アイコンについて

設 = 本名 技 = 必殺技 能 = 能力 弱 = 弱点 設 = 設定 オ = オリジン

colors、二次元ドリームノベルズのサイトで募集した「ぼくの考えたオフビート」。露骨なイロモノからシリアスなヒーローまでと、アプローチの方法は数あれど、どのオフビートの勇姿も、『サンクラ』への愛を感じられずにはいかないものばかり！ みなさん、多数のご応募本当にありがとうございました！

ぼくのかんがえたおふびーと "ハイウッド"



ハイウッド

神奈川県 加島義孝さんの作品

本 榎みちはる (かしのき・みちはる)

技 ヨレたボディをガチガチに補強する「スポット溶接」

弱 すぐ泣く

寸評

「ぼくの考えたオフビート」というより、「ぼくのおとうさん」ですか？ 何気に股間が膨らんでいるところにオフビートとしての意地が感じられます。

アビスキーパー

(深淵の守護者)

北海道 桃川十吉さんの作品

設 瀕死の重傷を負った若き天才海洋学者がその全身を深海探査モジュールと交換したりしなかったり。

技 「人間魚雷」だ。アタマから突っ込んで背中のプロトン電池ごと爆ぜるのだ。



寸評

背景に重厚なストーリーが思い浮かぶ一枚絵。必殺技も悲壮感と破滅的なロマンが漂います。ネーちゃんのスリットもいい感じですね。

突撃魔砲少女 三突ちゃん



Mk. III Assault Canon Chan

マーク3 アサルトキャノン

(突撃魔砲少女三突ちゃん)

神奈川県 ○林さんの作品

技 75mm徹甲弾・榴弾・煙幕弾、7.92mm機関銃、じゅうりん攻撃

寸評

技のひとつ「じゅうりん攻撃」がかなり気に入ります。
ニッコリ笑いながら僕の○○をプチプチと棘いて～！

パイナップルボム

(深淵の守護者)

静岡県 P_Sakaさんの作品

本 多田清美

設 ある住宅でおきた爆破事故の生存者。事故により家族は死亡、国に保護される。そこで生存者（清美）がオフビートである事が判明。事故以前の記憶も喪失してしまっていたため、本人の希望もあって軍に所属する事になる。階級は少尉。

能 体内で排泄物を火薬に変換、肛門から爆弾として排泄する特異体質。つまり「う○こ爆弾」である。この「爆弾」は本人以外の物体に「着弾」すると爆発する仕組みになっており、威力は便意を我慢した時間が長いほど強くなる。おまけの能力として、自身の爆発に巻き込まれても無傷なほどの頑丈な体も有している。オフビートの中でもトップクラスの攻撃力と防御力をあわせ持つ彼女だが、不幸な事に「基本的には普通の女の子」のため、その能力を垣間見る事のできる機会は少ない。なお軍では主に「単独行動による拠点壊滅」の任務を任される。ガ○ダムでいうところの「ケ○ブファー」みたいな位置づけをされて

いるようだ。件の爆破事故の原因が突然目覚めたこの能力のせいである事は軍の上層部の者しか知らされていない。更に言うと彼女のコードネーム案の中に「ビッグベン(大便)」という名前がでたらしいのだが、彼女の上司である「富樫六郎中佐」の一声で却下された事も軍の上層部の一部の者しか知らない。

寸評

固形はクラスター爆弾、下痢は焼夷弾とか、その日の体調で攻撃力が変わりそうですね。





レインボーヴォイス

(七色の声)

神奈川県 頭福さんの作品

本 東京屋虎七

能 声帯周りの骨格を自由に変形させることができ、舌も伸縮自在なので、一度聴いた声を完全に真似して再現できる。あまりに本人の声と似ているので、視覚を凌駕した影響を及ぼすことができる。平たく言うと「あっ見た目では郁郎じゃないのが分かってても邪険にできないっ」「誠ちゃん逃げないで仲良くしようよ……ウヒヒ」という感じ。

弱 耳栓

寸評

ちゃちな弱点が逆にキャラを引き立ててます。っていうか、痩せすぎです（←桂正和みたい）。

ソード スプラッシュ

東京都 KAZUさんの作品

設 紬ちさと

設 顔出しNGの場合、アイマスクを着用。アイマスク着用時、各プロテクターにある目を使っているようなモノが見える。さらに、カメラになるだけではなくビームが出ます!! 股間からは意外なものでヒット率高し(笑)。手首のあたりは盾になっている(光線とかもOK)。剣部分のみ伸びます。「コーンさん」飛んで行って相手を攻撃! 「ニョロさん」やコーンさん達が、相手を動けなくしておいて、ソコを攻撃!

設 「スパイラルソード」遠距離からでも、剣が回転しながら伸びて相手を切り裂く。「おっぴろげビーム」全ての力を一点に集中(体中の黄色いラインを使って)させてビームを発射!



寸評

水着鎧っぽいセクシーさにつられて、とっつかまえて犯してみるものの、イク瞬間に体中からビームが発射しそうで怖いです。



ミルキー★メガ

愛知県 らいうんさんの作品

能 ミルキーフィンガーで女性の胸を揉むことによって、その女性の乳の大きさや形を思いのままにコントロールできる。さらに母乳の出る体質に身体を作り替える事も可能。彼の野望は全世界の女性の総巨乳化、そして総母乳化。世界の深刻な食糧不足を母乳によって解消できると本気で思いこんでいる。ちょっと頭は足りないが実はいい奴？

寸評

問題は女性が吸わせてくれるかですね。歌舞伎町には、母乳を飲ましてくれる店があるらしいんですけど。

エリア キーパー

(領域の守護者)

東京都 KAZUさんの作品

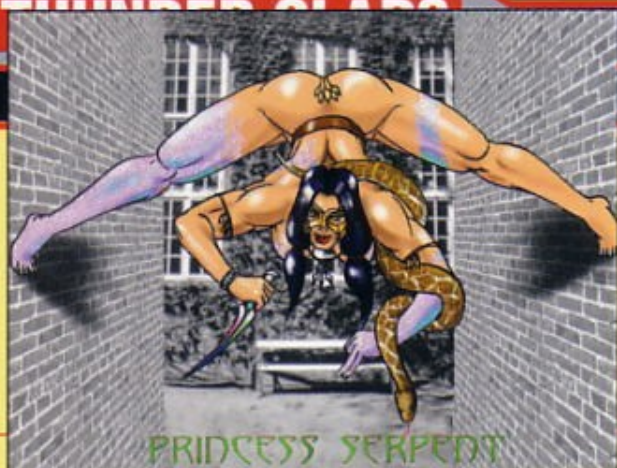
能 重力を操る。力の及ぶ範囲は半径100mぐらいまで。

技 「グラビティ・ボム」でピンポイント攻撃。「トードス・アングスト (死の恐怖)」で円状に全体攻撃。「サドン・デス」でマイクロオーダのブラックホールを無数に撃ち出し、被爆させる。

寸評

クールなフェイス&セクシー下乳露出な姉キャラっぽさが、かなりキます。巨乳が重くても重力を操ればいつも上向きだ！





プリンセス・サーペント

(オロチ姫)

北海道 Dormouseさんの作品

本 ジェシカ・ゴールドスネーク

能 「蛇たちの父」と呼ばれるネイティブアメリカンの神に仕える神官戦士で、蛇に由来する能力を持つ。蛇類に共通の能力として、手のひらと足の裏でほとんど足がかりのない壁面にも吸い付き、壁や天井を自由に移動できる。関節を自由にはずせる柔軟な肉体で、人間には不可能な体勢から攻撃を繰り出す。マムシやガラガラヘビのように、赤外線を感じて暗闇でも活動できる。ニシキヘビのような怪力を持ち、獲物に飛びかかる蛇のような身体のバネで、高く跳躍することが可能。

蛇神から与えられた「ヴェノムブレード（毒液剣）」は、地上に存在するあらゆる種類の蛇毒をあらゆる強度で分泌することができる（麻痺毒で痺れさせることから、腐敗毒で鋼鉄さえ腐らせることまで可能）。虹色に輝くウロコを身体にまとい、拳銃弾さえ弾き返す。あらゆる種類の蛇とテレパシーで会話し、自由に操ることができる。

オ ミスカトニック大学の女学生ジェシカ・ゴールドスネークは、卒業記念に行ったルーツ探しの旅で、自らが「蛇たちの父」をあがめる平原インディアンの

神官の血を引く最後の一人だと知ることになった。蛇神の課す試練に挑み見事克服したジェシカは、蛇神の神官戦士としての力を得る。

設 表の顔は弁護士。様々な血が混じっているが、平原インディアンの血を強く残している。また、バイセクシャルでもある。社会的少数者としての経験と、蛇神の神官戦士であることが、彼女の行動に大きく影響している。

少数者と自然の守護者を自認し、貧民街や開発現場で、少数者や自然を踏みにじろうとする「蛇神の敵」と戦う。そのため、正義とも悪とも一線を画し、善悪いずれのオフビートとも状況次第で対決し、あるいは共闘する。少数者の権利のために戦うインテリであり、蛇神の荒々しい力を制御しようと努力しているが、神の子である蛇たちを傷つけられた際などには、神の怒りに取り憑かれ、仮借のない態度で敵を死に至らしめることもある。一日中交尾を続ける蛇にも似た尽きることのない性欲を持ち、並はずれた肉体の柔軟性はどのような体位をも可能にする。大蛇とテレパシーで感覚を共有し、その大蛇で相手の身体を弄ぶことも。

寸評

設定が本格的で、知識の幅を感じさせます。クトゥルー好きな羽沢先生と話が合いそう。

シンクロ・シンク

(思い通り)

岡山県 ジョージ・Rさんの作品

能 相手が、「シンクロ・シンクの能力はこうじゃないのか？」と予想した能力を得ることができる。ただし、どのような能力になったかは、使ってみないとわからない。ルックスのせいで、強力な能力になることはあんまりない。



寸評

どっかの部長さんがビ○チュウのコスプレをしているのかと思いました。微妙にプラスタークイーンのコスチュームにも似てますね。



イノセント・マッドネス (無垢な狂気)

東京都 冬虫夏草さんの作品

技 蛇眼 (スネイク・アイズ) = 眼を合わせたモノの動きを止めることが出来る。
魅眼 (スレイブ・アイズ) = 眼を合わせたモノを魅了し従わせることが出来る。

寸評

ファッキンジャップくらいわかるよバカヤロウ、って感じですね。技の名称がキッチリ韻を踏んでいるあたりが、ポイント高いです。

サンダー・マスター

(雷神)

東京都 いちめどーさんの作品

本 吉田サンドラ

能 電撃や雨雲を自在に操る。

オ 雷雨を操るジャパニーズ「ONI」、「KAMINARISAMA」の血を引いている。

設 若い頃は荒んだ生活を送っており、一時はストリートギャングのリーダーとしてオフビート犯罪者スレスレの境遇に身を堕としていたが、偶然知り合った日本人に一目惚れしてギャング団を解散。オフビート能力者である事を隠して結婚、来日した。結婚後は夫に喜んでもらおうと大和撫子を目指して華道や日本舞踊を習っている。しかし、出張がちであまり可愛がってくれない夫への欲求不満か、はたまた生来のヤンキー魂に火がついたのか、買い物先で偶然自分を人質にしようとしたオフビート犯罪者を叩きのめしてしまう。その結果、駆けつけたオフビートにチームのメンバーとして勧誘され、人生二度目の転身をする事となった。以来、チームの補欠メンバーとして、家事や習い事、夫の出張の合間を縫って任務に携わっている。最初、オフビートヒーローとして活動するための名

前に、偶然テレビのバラエティ番組で知った自分のルーツである鬼神「KAMINARISAMA」とつけようとしたら、なぜか

チームの仲間たちに全員一致で嫌がられ、代わりにリーダーから「サンダーマスター (雷神)」の名をもらった。彼女自身はなんで不評だったのかよくわかってない。

派手な虎柄のコスチュームに加えて、顔半分を鬼のマスクで覆っており (コスチュームに着替えると興奮して静電気で髪の毛が立つ)、私生活でのおしとやかな和服人妻 (金髪) と同一人物とは夫さえも気づかない。その変わりっぷりにはチームの仲間も微妙に納得がいかないようだ。彼女の家系に伝わるジャパニーズドラムを、バチスティックを使って打ち鳴らしながらトランス状態になる事で普段よりも広範囲に雷雨を呼ぶことができるが、洗濯物を乾かせなくなるのであまりやらない。



寸評

元ギャングで金髪で人妻で鬼娘……今回送られてきた中でも、エロ妄想への発展度は一、二を争う出来!



ブラック・ヘブン

埼玉県 三峰徹さんの作品

本 姫川黒羽

能 「攻撃の左手」(相手の性感点を責め、イカせるまでやめない)と、「癒やしの右手」(触れると回復する)を持つ。両手で同時に触れる「神の手(ゴッド・ハンド)」は、相手を死まで誘う!!

設 頑固で思いこみが激しい!!

寸評

出た! エロマンガ投稿の神、三峰徹さんからの投稿! 靴の下にわざわざ(靴)と注釈を入れてくれるというこの気配りが感涙もの。

受賞者発表!!

Colors賞

シンクロ・シンク

巧みな話術で相手の想像力を引き出せばとても面白い展開が期待できそうですね。早とちり気味な八重垣ファミリーには強敵です。そしておそらく、相手の都合おかまいなしなオセロットに敗れるのでしょう……。

黒木雅弘サイン入り
サンダークラブス
テレカ
プレゼント!!

二次元賞

レインボーヴォイス

エロシーンでの利用を主眼においたオフビート能力がかなり◎。コスに輝く虹と「7」に、アメコミチックな能天気さが感じられる。江戸屋猫八という通好みなモチーフにも脱帽。

小説『サンダー
クラブス1~3』+
二次元ドリームマガジン
特製テレホンカード
プレゼント!!

羽沢賞

ミルキー★メガ

まさにアメコミしてます。このデザインを、私は本気で格好いいと思います。七十年代のスパイダーマンに、グリーンゴブリンやドクター・オクトパスと肩を並べて出てきても違和感がありません。ぜひジョン・ロミータ・シニア先生のペンシルで見たいところです。そして、なんといってもミルク万歳!

羽沢向一の
過去の恥ずかしい
小説セット
(ボーイズ小説も含む)
プレゼント!!

THUNDER CLAPS

VISUAL FAN BOOK

OTHER CONTENTS



「サンクラ作品を一刀両断!」なクロスレビューに、熱い想いがビシビシ伝わる声優インタビュー!! そしてコスプレフォトグラフと嬉しい楽しいコンテンツが盛りだくさん!



CROSS REVIEW!

Reviewer

浜崎通信



オタク向け要素を、どれだけきっちりエッチシーンと絡められるかが、ポイントだよね。

シルドリー



三度の飯より、フタナリが大好きなフタナリ伯爵。全てのエロメディアにフタナリを！

レイヤー長岡



今年の夏コミはサンクラのコスプレで決まりよ！ みんな～会場で私をいっぱい撮ってね！

ゲッツボーイ木村



俺の股間から精液を奪還してみろ！
ゲッツ！ ゲッツ！
ゲッツ！ ゲッツ！
ゲッツ！ ゲッツ！

サンダークラップス！

淫獄の四天使



二次元ドリームノベルズ第15弾
2000年7月発売
イラスト：カワギシケイタロウ

東京を舞台に活躍する正義のヒロイン集団「サンダークラップス」は悪の科学者ドクター・ディスオーダーによって虜囚とされる。淫獄に囚われし少女たちに凌辱の牙が襲いかかる。

「アメコミ的な話はちょっと」そんな先入観は捨てないと損だと思う。強くてカッコいいスーパーヒーローたちの胸のすくような活躍シーン。そのキャラ立ち具合がきっちりエロを盛り上げて。凌辱シーンは、アメコミ要素とマニアックなプレイとのカップリングが絶妙。ふんだんに用意された射乳シーン。これはひとつの個性と言ってもいいよね。そんな新しいジュブナイルポルノをアリにしたのは、大いに評価すべきじゃないかな。

おいおい、こんな無敵すぎるヒロインばかりでレス以外にどんなエロシーンが書けるんだよ？と憤ったのは途中まで。正義のヒロインが正義のヒロインであるまま、淫乱な素質を開花させられ、おぞましい犯罪者たちの性奴隷へと堕ちてしまうシチュエーション。何度でも劣情を燃やしてしまったのは私だけでないはず。そして「羽沢節」とでも言うべき射乳描写が初めて現れたのも、この作品です。そしてフレアちゃんが、嗚呼フレアちゃんが～！

主要キャラがみんなスーパーヒーローって、コスプレファンをいい意味で挑発してるわね。エッチシーンに全裸がほとんどないあたりも、ファン心理をよくわかってるわ。私のお気に入りにはスターサンダー様。コスあり・コスなしの2パターンでアナルを貫かれる姿がもう……。個性的なヒロインたちが勢揃いだから、今年は気の合う仲間とリアルにしっぽり「サンクラ」プレイ……なんて、真夏のコスプレシーンを席巻する可能性大かしら。

搾乳最高！
ファンなら
買いだね！

サンダークラップス2

スカイ&シャドウ



二次元ドリームノベルズ第35弾
2001年5月発売
イラスト：せんばた様

伝説のヒーローから能力を受け継いだ大空美紀はスノーウィングとなって悪と戦うが、裏にはまり捕らえられてしまう。毎夜淫靡なショーを演じさせられ、彼女の肉体は熱く濡れていく。

「サンダークラップス！」からヒロインを変更。新人女子アナウンサーがスーパーヒーローになったところから書いている。だから、続編とはいっても敷居の高さは全く感じさせない。登場人物が増えたぶん、世界が大幅に広がった感じ。コケティッシュな少女から妖艶なおねーさんまでと、用意された女性キャラはバラエティーに溢れている。言葉遊びがそのまま身体変化に繋がるアイデアは、思わずニヤリなんて楽しめちゃうよね。

憐み給へ、誘惑せらるる処女の目付を。(ああ、乳の流は闇に逃げ入る、白鳥は蛇の群れのなかに死したり)
おいおい、我らフタナリストの永遠のアイドル・フレアちゃんが、チョイ役とは何事だ！と怒ったのは途中まで。正義のヒロインが正義のヒロインであるまま、仲間を裏切らされてしまうシチュエーション。外道の血が騒いでしまったのは私だけでないはず。ただ、フタナリ描写が短めなのがちょっと…。

今度は新人女子アナウンサーがスーパーヒロインに……これって職業コスと変身ヒロイン・コススのミクスチャーっていうのかしら？ しかもこのスノーウィング、女子アナのうえにスーパーヒロインの力を手に入れて、さらに男までもモノにする清純派！……いったい何？ 私の人生に対する挑発なの？ 個人的には共感しなかったけど、逆にぶった女が痴態を晒すエッチシーンは、アソコを挟む指にも自然と力がこもっちゃったわね。

フタナリ最高！
ファンなら
ゲッツだね！

サンダークラップス3 カオスアリーナ



二次元ドリームノベルズ第47弾
2001年11月発売
イラスト：せんばた様

麗の闘技場ダーク・アリーナの虜とされたスノーウィングは、強要されてサンダークラップスを挿入すること。奴隷となった変身ヒロインたちは凄惨バトルショーの淫虐に堕ちてゆく。

ついに『3』までテンションがさがらず、『1』のヒーローたちもくわわって、シリーズの強みを見事に生かしているなあ。でもね、人数が多いぶんひとりひとりの「墮ち」がいまひとつかな。『1』のフレアくらいにきちんと犯されまくる。そのほうが、キャラを立てた意味があるでしょ。そしてお約束の射乳プレイ。こんなにミルク飛ばして、どーすんのってくらいミルクが。ちょっと演出、インフレ気味。まだまだエロくできるはず。

乳首に乳首を挿入し、乳房の中に射乳する……。第3章に登場するこのシーンだけでも一読の価値あります。「ペニスはダイナミズムだ」と語る作者は、乳房さえもダイナミックにせずにはいられないようです。そして、やはりフタナリ!! スーパーふたりヒロイン同士がペニスをこすり合わせ、仲間たちに一滴も出なくなるまで搾られ、正義のコスチュームが美しく白濁液で染まる! 欲を言えば、全員をフタナリ化して欲しかった。

一言で言うと『1』『2』ヒロイン大集合の乱交大会。熟女度はシリーズ1じゃないかしら。母乳から精液から「とりあえず溜まったら出す」姿勢の貫かれている点が挑発的ね。敵に命令されてフレアに××するスノーウィングの奉仕姿には個人的に心揺さぶられたわ。私も前の編集長に調教されて、何も知らないバイト君に深夜……。そんなほろ苦い記憶を久しぶりに思い出させるなんて。少しだけ彼女のことを好きになれたかもしれない。

**乳首を乳首に!?
ファンなら
ゲルゲットだね!**

サンダークラップスドラマCD ホーンテッドハウス編



二次元ドリームマガジンVol.11
付録ドラマCD
2003年6月発売

心霊スポットと化した植物園内。そこで待ち構えていたオフビートに、スノーウィングとフレアは敗北してしまう。身動きの取れない二人の肢体が、植物とゾンビたちに襲り抜かれる。

声の力ってホントにすごいな、と思う。敵に凌辱されっぱなしのヒロインふたりの声は文句なしに色っぽい。気がつけば、前屈みで聞き入ってしまった自分がある。CDドラマというジャンルの嬉しさも。原作のオリジナリティがきっちり生かされた物語は、新鮮な刺激に満ちている。二次元ドリームノベルズのCDドラマ化。ありそうでなかった「発明」と言ってもいいよね。ボクたちに与えられた新しい可能性に乾杯!

生ひ繁る葉もの花もの、夢の如く、不動に立ちて宵よひは、忘我の影を愛欲の薔薇におとす。この手のサウンドドラマとしては、非常に気合の入ったモノだと思うのですが、羽沢作品としてはやや微妙な感じ。時系列を俯瞰しにくい媒体では、裏切りシチュは「墮ちるまでの過程」がある程度書かれていないと、唐突な展開に感じられる。だから、最初にスノーウィングが墮ちるシーンを入れて欲しかった。触手凌辱描写は満足でした。

サウンドドラマでエロ? なんと実験的な試みね。しかもCD。カセットテープでは表現できない光沢がとっても挑発的よ。エナメルマニアはデッキに入れるのさえドキドキもの。個人的にはスターサンダー様のお声が聞けないのが残念だけど、通勤中のヘビーローテーションはキマリかしら。ドラマで濡れるだけじゃなく、満員電車でもちょっと音声を通らして、「やだ……みんなが見てるのに」的オプショントも楽しめるなんて実に奥深いわ。

**ドラマCDがこんなに
イイものだなんて!
ファンならずとも
買いだね!**

総評

a general comment

『サンクラ』ファンみんな、キミのお気に入りや、気になっている作品への曲者レビューの評価はどうだったかな? 小さなお友達は、今度おばあちゃんにおねだりするときの参考にしてもらえると嬉しいぞ。大きなお友達は「どれを買うか」なんて迷うのは野暮だね。女房を質に入れてでも全部ゲット! まとめ買いで、物欲しそうなチビッコに力の差を見せつけてやろう。レビューたちの総評を読んだら書店にダッシュだ! ……ちょっと待て、そっちは新古書店だよ!

やっぱり『サンダークラップス! 淫獄の四天使』でしょ。分かりやすさとエッチさでは、シリーズ中ナンバーワンだと思う。まだ一度も二次元レーベルの作品を読んだことのない人にも触れてほしいなー。小難しい理屈は不要な、活字が生み出す快感。その入り口としてはもってこい。これこそ、エンターテインメントだね。

外道どもにどんなに辱められても、決して品位を失わないヒロインたち。奇想天外なエロネタもさることながら、羽沢作品を際立たせているのは、彼女たちへ注がれる作者の崇拝にも似た眼差しにあると思うのです。悪役の女たちからさえ「女としての誇り」が薫り立っています。羽沢ヒロインとは、即ち、ダイナミズムだ!

一癖も二癖もあるものばかりだけど、個人的にはドラマCDの「ホーンテッドハウス編」がイチオシね。この間、電車の中で聞いていたら思わず興奮しちゃったわ。音漏れは防いでも、股間から漂う淫靡な愛液の香りは防げなかったようね。ウフフ。さあ、これからはサンクラのコスプレをいっぱいして、布教活動に動いむぞ!

フツ……。マイツタゼ、まったく。ミスター羽沢にやられっぱなしだよ。奪還屋(げっちゃん屋)であるこの俺が、精液を奪還されまくるだけ。しかし、「奪られたら奪り返せ!」が俺の信条。いつかは、お前から精液を奪ってやる。それまでいいコちゃんにしてな。さあ今夜はパーティーだ! レッツショウタイム! ホームページに今すぐアクセス! 見てくれないと〜またまた暴れちゃうぞ! (←林原め●み)



「サンダークラップス！」に登場する個性派キャラクターたち。彼らがゲームで魅力を発揮できるのも、声優さんたちの奮闘あってこそ！そこで、誠を初めとする面々に命を吹き込んでくれた声優の方々に、サンクラに対する熱い想いを語ってもらった!!

声優インタビュー

※ゲームを一度クリアしてから読む事をおすすめします。

「八重垣 誠」役 **北都 南**さん

Q. 「サンダークラップス！」という作品はいかがでしたか？

A. とても面白かったです!!

Q. 北都さんから見て、八重垣誠というキャラはどういうキャラでしたか？

A. ヒーローに憧れてて、少しばかり正義感が強くて、恋には奥手で…。という、どこにでもいそうな普通の子。少〜し昔の自分に似てるかも…っていったら、誠ファンに怒られちゃうかな。

Q. 作品に登場するオフビートのうち、誰か一人になれるとしたら、どのオフビートがいいですか？ また、その理由は？

A. ローズデバイス!! ロリ声〜の子が、変身するだけであ〜という間に大人のお姉さん声に!! あ〜ら便利。

Q. 演じていてどのシーンが一番面白かったですか？ また、その理由は？

A. 全体的にモノログ部分がとっても面白かったです。モノログなのに、一人でポケツッコミやったりとか…。日常会話等はほとんどが面白くて選べないですねえ…。ふう。

Q. 子供の頃に憧れたヒーローはいますか？ (マンガやアニメ、特撮などでなくてもかまいません) また、ご自身が演じられた役柄とそのヒーローとで、一番異なる点はどんなところ

ですか？

A. そりゃあ、いますよ!! (アニーになりたかったし…=^▽^=) プラスティアはやられてばかりなんだもん。ダメダメですね (苦笑)

Q. プラスティアは女の子キャラと絡むシーン(Hシーン)がありますが、どのような気持ちで演じられましたか？

A. 別に「男の気持ち」を意識せずに、女の子の気持ちのまま、純粋に相手を(女の子を)可愛いと思ってやってみましたか？

Q. 今回の収録で楽しかったことは？

A. 多少ですが、カケ合いで録れたことです。出来れば、通常シーンは皆で演りたかったですね。

Q. 声優というお仕事が一番面白いところは？

A. やっぱ誠みたいなキャラを演れること。じゃないとヒーローなんて出来ないですもん。

Q. 今後、こういった作品(あるいはキャラクター)をやりたいですか？

A. 正直、誠の事がとても気に入ったので、また誠みたいな役をやりたいですね。今度は必殺技などもあるとなお良し!! やっぱヒーローでしょ♡

Q. 収録中に起こった印象的なエピソードがありましたらお聞かせ下さい。

A. なまプラスティア見れた事ですかあ? いや〜めっちゃ可愛いかったですよ!! 北都ちょ

っとおっちゃん入ってました(苦笑)。
(しかし、あの格好で街中出ちゃダメでしょ
誠!! って感じてしたね。いや〜いいもん見せ
て頂きました^▽^=))

Q. 活発な変身ヒロインというのはなかなか
い役柄だと思うのですが(他社製品のスイート
キッズもそうですが、あれはおとなしい役でし
たから)、演じるうえで心がけたりしたことは
ありますか?

A. 「普通のミーハーな娘が、一生懸命ヒー
ロー役を演じてる感」を出したかったので、ブラ
スティアになってる時でも普通っぽさを忘れな
いようにしていました。ただ、変身している間
に街の人と話す時は、ちょっとヒーローっぽく
(大人っぽく?) カッコつけてる感じで。(ヒー
ローショーの主役みたい)

Q. 敵味方ともに様々な個性的キャラが登場す
る『サンダークラブス!』ですが、個人的に
お気に入りのキャラは誰ですか? またその理
由は?

A. 「フレア」♥ カッコいい女性大ー好きな
ので。

Q. 北都さんのますますのご活躍と『サンダー
クラブス!』のできばえに期待している読者、
ユーザーの皆さんに一言お願いします。

A. 原作ファンの方ががっかりしないよう、頑
張ったつもりです。いやマジ頑張りました!!
んでも「北都一! ダメダメちゃん」と思
うことがあっても、「ヒーローになりたてだか
ら仕方ないか…」とあたたかい目で見守って
やって下さい。お願いです!! 他の方がすん
ごいゴカなのでホント期待してて下さい!
目いっぱい楽しんで下さいね——!!

「フレア」役 岬 友美さん

Q. 『サンダークラブス!』という作品はい
かがでしたか?

A. 戦隊ヒーロー物が大好きな私には、感動の
作品です。なかなか女がヒーローを演るとい
うチャンスがないので、楽しみながら、思いきり

カッコつけながら演れました。

Q. 岬さんから見て、フレアというキャラはど
ういうキャラでしたか?

A. 男の目から見ても女の目から見ても、いわ
ゆる「いい女」。でも少しもイヤミがなく、自
然のふるまいだったりする。演じる私自身がこ
の役に憧れをもてる。

Q. 作品に登場するオフビートのうち、誰か一
人になれるとしたら、どのオフビートがいいで
すか? また、その理由は?

A. 「フレア」。とりあえずまわりに愛されたい
から…自分も…

Q. 子供の頃に憧れたヒーローはいますか?
(マンガやアニメ、特撮などでなくてもかま
いません) また、ご自身が演じられた役柄とそ
のヒーローとで、一番異なる点はどんなところ
ですか?

A. アニメで言うと『ドロロンえん魔くん』の
「えん魔くん」が好きでした。外見はさえなく
てもいざという時頼りになる…という所が…今
でも好きです。女の子では「ミンキーモモ」。
大人に変身して事件解決——に憧れていまし
た。単純に年齢でしょうか…? フレアはすで
に大人の女性ですし…。

Q. みんなから(それこそヒーロー仲間からさ
え) 尊敬されるスーパーヒーローという役柄で
したが、フレアのこういったところが一番気
に入りましたか?

A. スーパーモデル並みの外見とは裏ハラに少
しも気取ってなくて、勇ましい。「カッコイイ」
女というのは同性から好かれるものです。私も
そうでありたいと思っているので、フレアはあ
る意味憧れの女性です。

Q. フレアというキャラは、ふたなりだったり、
母乳が出たりと、一般的な女の子キャラとは違
いますが、実際に演じられてどういう点が面白
かったですか? また、こういったところが難
しかったですか?

A. 特殊な身体を持ってしまったための辛さや
苦々しさを抱えている点で、心の表現を重視し
ながら演じられて面白かったです。自分に経験
のない状況や快感は、想像でやるしかないので

困りました…。

Q. 作中、フレアは本物と偽物の二人登場しますが、どういう点に注意して演じ分けされましたか？

A. やはり、コピーといえども心の中までは同じになれない…ということで、声は変えなくてもセリフと言ひ回しや雰囲気の違いが出るよう気をつけました。でも私はヒーロー物では悪役が好きなので「パリンドローム」の方が演じて気持ちよかったです…すみません…

「スノーウィング」役 野上 奈々さん

Q. 『サンダークラップス!』という作品はいかがでしたか？

A. colorsさんの作品らしく、カッコいいアクションシーンと濃〜いHシーンがてんこ盛りで、ごちそうさまって感じです。

Q. 野上さんから見て、スノーウィングというキャラはどういうキャラでしたか？

A. ポケポケですね。かなりひどい目にあってるのに、メゲないというか、立ちなおりが早いというか、常に前向きで一生懸命。きっとどんなバカらしい企画の番組も真面目にとりくむのでしょう。そんな姿が視聴者を和ませ、アナウンサーとしての人気を支えているのでは？

Q. 作品に登場するオフビートのうち、誰か一人になれるとしたら、どのオフビートがいいですか？ また、その理由は？

A. やはり「スノーウィング」でしょうか？ 羽がはえてて楽しそう。

Q. 子供の頃に憧れたヒーローはいますか？ (マンガやアニメ、特撮などでなくてもかまいません) また、ご自身が演じられた役柄とそのヒーローとで、一番異なる点はどんなところですか？

A. 『サイボーグ009』の「009」。両者とも自分の意志とは関係なく、後天的に超人的な能力を得たという点は同じなのですが、全く違っているのは、スノーウィングはその事について悩

まないという所でしょうか。社会的に受け入れられている事も大きいのですが、悲愴感がない。自分の力をまるごと受け入れてる。それが一番異なっていると思います。

Q. スノーウィングの大空美紀は本職がアナウンサーですが、声の仕事を持つキャラを演じるというのは、どういうお気持ちでしたか？ また、スノーウィングという役の中で、さらに平和テレビのアナウンサーという役を演じなければいけない難しさとはどういったところでしたか？

A. プレッシャーですよ。最初は「シャッキリしゃべらなくては!」とキバっていたのですが、誠ちゃんにも「アナウンサーとしてはアレだけど」と言われちゃってるし、なんだ、ダメダメでいいのかと、ちょっと拍子抜け。逆に、番組中のナレーションにもおっとりした感じを残すよう気をつけました。

Q. Hシーンを演じられるうえで、スノーウィングだからこそ気をつけなければいけないというポイントはありましたか？ もしあるようでしたら、それはどういうところですか？

A. どことなく清楚で品のあるキャラクターだったので、ノリノリになってからもその感じは残すように、気をつけました。

「八重垣 明子」役 瀬野 摩紀さん

Q. 『サンダークラップス!』という作品はいかがでしたか？

A. ストーリーというか、世界観がしっかりしていて、収録前のリハーサルは、台本というより小説を読んでる気分でした。だから、短時間で作品のイメージや雰囲気をつかむ事ができたと思います。

Q. 瀬野さんから見て、明子（プラスタークイーン）というキャラはどういうキャラでしたか？

A. ダークな過去や不条理な主従関係などを自分の中に押しとどめて、愛娘の為に明るく若々しく生きようとする、母性の深い女性。真の強

さを秘めている人。

Q. 作品に登場するオフビートのうち、誰か一人になれるとしたら、どのオフビートがいいですか？ また、その理由は？

A. 今回はあまりその能力を披露するシーンがなかったという事で、リベンジでやっぱり「ブラスタークィーン」♥

Q. 子供の頃に憧れたヒーローはいますか？（マンガやアニメ、特撮などでなくてもかまいません） また、ご自身が演じられた役柄とそのヒーローとで、一番異なる点はどんなところですか？

A. ガッチャマンの紅一点になりたかったデス。異なる点は、う〜ん…ママは「助けてくれる仲間がいない孤独」を背負っている所かなあ。

Q. 八重垣明子というキャラは、ブラスタークィーンとスレイブクィーンという二キャラに変身しますが、どういった点に気をつけて演じられましたか？

A. スバリ、理性が勝てるか、負けてしまっているか。

Q. この作品では娘の誠と絡むシーン（Hシーン）がありましたが、その難しさや面白さというのはどういうところでしょうか？

A. なにしる未体験ゾーンでしたので…（汗 母性愛の延長という事でいつくしました。

Q. 明子は誠の母という面と、メイガスの奴隷という面を併せ持っていますが、それぞれを演じるうえで特に気を付けた点というのはどんなことですか？

A. 陰と陽、正と悪など両極端のギャップがでるように。

「立原 郁郎」役 笠原 准さん

Q. 「サンダークラブス！」という作品はいかがでしたか？

A. 変身アメコミ風ヒーローが、日本に当たり前のようにいるという設定が面白いと思いまし

た。誠&郁郎の初々しい恋愛模様もかわいくて好きです。

Q. 笠原さんから見て、郁郎というキャラはどういうキャラでしたか？

A. 大人しそうな外見とはうらはらに、熱い魂を持って、ちょっとだけ格好良い所もあっていい奴だと思います。将来は有望でしょう！

Q. 作品に登場するオフビートのうち、誰か一人になれるとしたら、どのオフビートがいいですか？ また、その理由は？

A. 「スノーウィング」。理由は、翼が生えててきれいなので。

Q. 子供の頃に憧れたヒーローはいますか？（マンガやアニメ、特撮などでなくてもかまいません） また、ご自身が演じられた役柄とそのヒーローとで、一番異なる点はどんなところですか？

A. 強いていえば、「ドラえもん」…!? ヒーローかどうか「？」ですが…。郁郎には四次元ポケットがないですね。

Q. 男役のキャラでしたがどんなところが難しかったですか？

A. 郁郎はやりやすかったです。ただ、子供っぽくなりすぎないように気をつけました。逆に、メイガスはものすごく難しかったです。悪人+おじさんは…初体験、いい勉強になりました…。

Q. 郁郎というキャラは女の子を守るというよりも、女の子に守られるキャラでしたが、演じるうえで注意されたところはどんな点でしょうか？

A. 肉体的に守れなくても、精神的には守ってあげられる、イヤシ系男子(?)を目指して演じました。

Q. 女の子キャラと男キャラとでは、特にHシーンにおいて違いが出てくると思うのですが、実際に演じられて、どういうところが違うと感じられましたか？

A. 難しい言葉責めが多いキャラだったので、そこが普通のとちがうと思いました。

THUNDER CLAPS

サンダークラップス!
Thunder Claps!

まるでモニターから飛び出してきたような生プラスティア、生フレア、生スノー
ウイング！彼女たちにはキャラフェスや全国店舗イベントなどで活躍してい
ただきました！コスプレヤーの皆さん、ありがとうございます！

コス
ギ
ャ
ラ
フ
ェ
ス



生プラス
ティア
なまこさん





生
フレア
うさぎさん



生
スー
ウイング
ひなこさん



最初に、私のオフビートたちに声をかけてくださったcolorsの皆さんに、心から感謝いたします。ご指導ご鞭撻、ありがとうございました。

1937年に赤いケープの英雄が空を飛びはじめてから60有余年。よもやこんな日がこようとは、誰も、私も、そしてフレアたちも思わなかったでしょう。

メトロポリスから遠く離れた極東の、世界一のマンガ大国に生まれ育ちながら、わざわざ異国語のマンガを読みたがる変わり者の恥ずかしい妄想が、こうしてゲームにまでなってしまうとは、今でも信じられない気持ちです。

思えば『サンダークラブス!』で最初にこの世に誕生したのは「スターサンダー」という名前でした。当時アメコミを読み始めた私は、日米の漫画キャラクターが共演（アメコミでいうところのクロスオーバー）する同人誌を夢想していました。そのネタの中で、宇宙からやって来て電撃を操る緑の髪の鬼娘に与えたスーパーヒーローのコードネームがスターサンダーでした。

結局、この夢想は形にならなかったのですが、スターサンダーの名前だけは、後から生まれた少女探偵や縄使いに埋もれながらも、なんとか年月を生き抜きました。

気がつけば黒木さんからセクシーな姿を贈られ、声優さんのすばらしい演技をつけていただいて、スターサンダーはあなたのパソコンの中でアナルを貫かれているではありませんか。

スターサンダーからはじまったオフビートたちの末っ子プラスティアも、皆さんにかわいがっていただければ幸いです。

ではまた、オフビートユニバースでお会いしましょう。

羽沢 向一



W R I T E R

C O M M E N T

コスプレイヤーの方に、
僕が原画を担当しました
と、未だ言えずにおります……。(黒木)

声録りの時、スノーウィングの声を演じていただいた野上
さんが(今回ちゃんとした役だったので)、胸を撫で下ろさ
れていたのが印象的でした。確かに前回は前回でしたので
……。ヒドい目にあった紫とか、芋虫とか……。 (あっきー先生)

今回体験版を含めて、何回かにわけて音声を収録したのです
が、誠役の北都南さんをはじめ、声優さんの素晴らしい演技
にひっぱられて、どんどんキャラクターたちが育っていきま
した。製作が終了してしまうのが名残惜しいです。(ぬび)

今年のMVPは俺だ！ (ケンスケ)

祝『サンダークラップス!』発売イイ!!

なんか他人事みたいな喜び方ですが、全然そんなことはありません。今回は過去に例を見ないくらいの難産だったので、喜びもひとしおなの
でございます。『サンダークラップス!』が皆様の心に深く残る事が出来ればこれ幸い。
私めもペーちゃんさんと共に頑張った甲斐がございました。

そうそう、今回の『サンダークラップス!』のユーザコンテンツ。もちろん恒例通りご用意しますので、封入されているハガキに思いのたけを
ブツけて、急いでお近くのポストにブン投げて下さいね♪

なーんか普通の営業っぽくなってるような…(´▽`)

と、とにかく!
『サンダークラップス!』をスミズミまでしゃぶりつくして、
皆様の欲望を昇華させちゃってくださいあい!

オ○ニー4回損したわ！(中房氷夏)

この文が読まれているということは無事発売されたんですね。よか
った……本当によかった……。うう……。
あー、さて、気付いてみれば変身ヒロインものと見せかけてなんだ
か母娘モノになっているような気がしなくもないですが気に入って
頂けたら幸いです。(R.Y.O)

誠はボクって喋る……ってな話をブクロのとあるメシ屋で羽沢先生、二次元編集長様、黒
木としていたのはかれこれ1年以上前です。『アイ2』製作中に進みだし、様々な紆余曲
折を経てようやく皆様のお手元に届ける事ができました。

長い時間をかけて一つの作品を作っていく仕事なのですが、毎回、最初と最後の印象ばかり
が残っていくような気がします。

今回は原作付という緊張もあって、絵、テキストともに一つ一つの箇所、それぞれのこ
だわりと思いがぶつかってます。細部にわたるその思いを感じて頂ければスタッフ一同と
ても幸福です。

バッドエンドへのこだわりがcolorsの一つの色ですが、作ってるスタッフ、関係者、何よ
りも手に取って頂いたお客様には色々な意味でハッピーエンドとなっていれば幸いです。
次回作も既に動いていますので、今後ともcolorsをよろしくお願いします！(YUKI)

スタッフ コメント コーナー



(ようくん)

サンダークラップス! ビジュアルファンブック

表紙イラスト カワギシケイタロウ
せんばた楼

編 集 株式会社マイクロマガジン社
デ ザ イ ン 株式会社マイクロハウス
発 行 株式会社ヒュー
 〒101-0047 東京都千代田区
 内神田1-7-1鎌倉橋ビルB1F
 <http://www.hue.co.jp/>

印 刷 所 喜勝印刷株式会社

THUNDER CLAPS VISUAL FAN BOOK

©2003 colors

©2001-2003 MICRO MAGAZINE 2003 Printed in Japan

※本書の一部あるいは全部を、無断で転載や複写・複製（コピー等）することは著作権法上での例外を除き、固く禁じられております。

AP
3

✠ +1

DP
1

♥ -1



illust: 黒木雅弘&ケンスケ

フリア



MP
2

SKILL [格闘 **1**] AP+1

人造人間 **1**

このキャラにAP+1、DP+1する。(1ターンに1回まで使用可能)

AP
2

DP
2

♥ -1



DRAGON
CLASH

illust: 黒木雅弘&ケンスケ

ブラスティア



MP
2

SKILL [格闘 ①] AP+1

光の矢 ①

キャラ1体にMP-1する。(1ターンに1回まで使用可能)

NOT FOR SALE
CHARACTER

©2001-2003 colors All rights reserved. No.P-044

Ver. 3.00

AP
2

+1

DP
2



illust: 黒木雅弘&ケンスケ

スノーウィング



MP
3

大パニック ②

自分の手札を全てデッキの一番下に戻す。戻した枚数だけ、デッキからドロース。